大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和十年六月八日
新京日日新聞 (土曜日)
第四千四百三十九號 (一)

新京日日新聞
夕刊 六月七日
發行所 新京日日新聞社

北支の情勢 刻一刻重大化す

蔣介石の態度更に誠意を缺く 成都に滯留動かず 華北南京へ指令なし

【南京六日發國通】蔣介石氏は對日二重外交暴露による北支の重大事態に鑑み汪精衛、黃郛、張學良氏等と漢口に會し態度を決定する事となつたとの説が傳へられ、各方面から注目されて居たが、其後今に至るも蔣氏は依然として剿匪を口實に成都に滯留し、重慶にすぐ乘出す模樣なきのみならず、華北、南京兩當局に對する具体的指令もしてゐない之を綜合するに何等解決の誠意なきものと解せられ事態は刻一刻重大化する模樣である

丁士源公使 けふ東京發歸任

【東京國通】初代公使として滿洲國の國際的發展並に北鐵讓渡交渉成立に多大の功績を殘した丁士源滿洲國公使は愈々七日午後三時東京發歸國する事となつた、後任には前外交部大臣現參議謝介石氏が初代駐日大使として近く東上の筈、尚丁士源氏は滿洲國建國後外交部に入り國際聯盟滿洲國特派使節として歐洲に赴き活躍歸來後、鮑觀澄駐日代表の後を承けて昭和八年五月十日初代公使として着任在任二年一ケ月、其間日本當局外交團の間に好評を博し丁士源氏自身も不自由な身體であるに拘らず滿洲國の認識を弘める爲に努力し朝野に亘り交遊廣く殊に軍臣方面にも該博な趣味で相當交遊があつた、在任中の功績として忘れることの出來ないのは北鐵讓渡交渉に於てユレネフソ聯代表を向ふに廻し大橋代表をして極力よく此難事業たる交渉を成立せしめた事であり今次の勇退は朝野各方面より非常に惜しまれてゐる

丁公使は實業界入り

駐日滿洲國大使館の設置に關し滿洲國外交部では前外交部大臣謝介石氏を初代大使として目下日本政府に對しアグレマンを要求中であるが右受諾公式回答は數日中に到着の筈と見られるので外交部では到着と同時に駐日大使館の設置にとりかゝることになり四日丁士源公使に對し歸朝命令を發した尚丁士源氏は歸國後官界より引退して實業界の樞要な地位に就くものと見られる

逆說的態度に軍部極度に憤慨 出先軍部に重大訓令

【東京國通】我が陸軍中央部は出先き軍部當局に依つて提出された警告に對し、支那側の誠意ある回答を待ち事件の圓滿解決を期待してゐたが、支那側の態度はその後事實に於て何等改善の跡を認められず、四日の酒井參謀長と何應欽氏との會見に於ても何應欽氏は依然藍衣社の存在を否定し、我が方の反駁に對し「存在せば撤去せしめん」と云ふが如き不遜なる言辭を弄したのみならず、五日駐日蔣大使の廣田外相に手渡した通告內容を六日外務省より接受するに及んでその逆說的態度に軍當局は極度に憤慨し支那側が我方の當然な主張に對して何等誠意を示さゞるに於ては斷乎たる處置を執り自主的解決を圖るも已むなしと六日北平、南京出先き軍部當局に對し重大訓令を發した仍つて酒井參謀長は中央部よりの右訓令に基き北支那當局に對し 又南京駐在の雨宮武官は南京政府當局に對し事件解決に必要なる重大意思表示を爲すことゝなつた

喜多大佐 守島課長 一兩日中に渡支

【東京國通】北支方面の形勢險惡を告げ中央と出先の連絡が最も必要となつたので參謀本部支那課長喜多誠一大佐は六月五日外務省に東亞局第一課長守島伍郎氏を訪問、種々會談を遂げるところあつたが喜多大佐は一兩日中に東京出發渡支する事となつた 尚守島第一課長も相前後して上海に赴く筈である

萬一の場合の準備萬端なる

【東京國通】北支の事態に關し陸軍中央部は六日夕刻現在當局に重大訓電を發したが支那側に於て我が虛を衝き反噬的態度に出で不祥事を釀すことなきを保し難く、萬一の場合は斷乎粉碎する爲萬遺漏無き手段を爲し、妥當なる姿勢を整へしめつゝあり兩三日北支の形勢推移は極めて重視さる

蔣の一石三鳥策 于の邊防司令任命は

【北平七日發國通】五日の中政會議は于學忠氏を陝西、甘肅、四川三省邊防司令に任命し七日の行政委員會議に於て正式發令すると確報されてゐるが右は河北攪亂の黑幕たる于を省主席より罷免し保定に移駐せしむるとも五一軍長である以上河北に於ては事實上の勢力を有することとなり對日關係上最もデリケートな北支に止まらすことは將來如何なる事態を誘致するやも知れずこの際禍根を絕滅すべきは勿論なるが元來黃郛氏とは對立關係にある于氏を邊境に敬遠することは黃郛氏一派の對日方針に支障を來さゞる措置を作ると共に蔣介石氏の抱懷する舊東北軍の勢力を倒滅し中央の勢力を北支に進展せんとする一石三鳥の策と解されるが然し于氏も如何に中央の命とは云へ廣い地盤たる河北を捨て邊境移駐命令に肯んぜざるべく又于氏の背景をなす張學良一派の反對も必然的なるべく之に對し蔣氏は如何なる態度に出るか注目されてゐる

于學忠を川陝甘邊防司令に任命

【南京六日發國通】國民政府は四日の行政委員會に於て河北省政府首席于學忠氏を川陝甘省邊防司令に任命し、河北省首席の席を暫時同省民政廳長張厚琬氏に代理を命ずの件を決定六日午後正式發表したが右決定は去る三日張學良が成都に赴き蔣介石氏と協議の結果決定せられたものと解せられるが、于學忠氏の三省邊防總司令轉任は實質的には大榮轉であつて、之に依つて見るも國民政府並に蔣氏の誠意が如何なるものなるかを察知し得る

國政第一線に聽く (十)

"あらゆる問題に處して民意をすぐるべし"

哈爾濱特別市公署總務處庶務科長 千葉良一郎氏

新任哈爾濱特別市長と同行して目下來京中の千葉良一郎氏をとらへて久し振りに談話を交す—

千葉氏 やあどうも今度は市長の挨拶でしてねえ

記者 一別以來ですね、お元氣ですか

千葉氏 何やかやと働いてゐますよ

記者 ハルビンは隨分變つたでせうね

千葉氏 實際全く變りましたすつかり日本色になつてしまつてね……まあ、しかしあそこは資本家が眼を付けるには大したものは無いしねえ、結局北方に對する備へとして意味を持つのでせうが、それも昔のやうに大きな要塞をこしらへるとか何とか言ふのではなく、飛行場とかそう言つたものだから市民にとつてはそう潤ひにはならないわけです、で僕は要するに、あらゆる問題に對して民意をすぐつてやつて行くといふことが大事だと思ふ軍事はやはり專門家のする所であり、その後の仕事は社會のすべての人でやつて行くべきことです、こゝに、輿論といふものをつくりあげ、ひろげて行く新聞といふものが大きな作用を持つて來ると思ふ、これについては私たちの先生金子雪齋翁がよく言つて居られたが、もう筆は野に落ちたといふのですね、そういふ意味で御紙などは大いにやつていただきたいと思ふのです、僕は營業の方だつたが新聞にもながくゐたし、大体のことは判つてゐる積りです、それから滿洲國で新聞を指導すべき立場にある人たちの考へもいくらか不充分な點があると思ふ、たとへば補助といふことだが、それがただ經營者、社長そういつた方にばかり行つてしまつて、實際に働いてゐる人たち、本當に活動して新聞をこしらへてゐる人たちまで屆かない、それではいけないと思ふ………

話題はなほ盡きなかつたが、氏に時間の定められた要用あり、記者は再會を期してホテルを辭した、氏は長くマンチユリア、デイリー、ニユース社に在つて篤實溫厚の人格を以つて全社員全職工に敬愛された人、過般の同社改組に際して退き、推されて哈爾濱特別市公署にはいつた人である

英米側銀行にも 銀行法を適用すべく考慮 財政部の銀行整理

財政部に於ては昨年末新銀行法に依り內國銀行並に中國側銀行に業務繼續認可を行つて以來銀行法統制下に亂脈を極めた滿洲國の金融機關も整備の緒についたが銀行法の適用を受けざる英米側の銀行に對しても何らかの手段により取締を行ふべく目下愼重考慮中であるが近く何等かの形式に於て具體化するものと期待せられてゐる、因みに目下國內に支店を置く主なる英米側銀行は左の通りである

一、露亞銀行 目下整理中

一、滙豐銀行(英國系香港上海銀行)大連奉天哈爾濱に支店を有し特篤資金の供給及海外輸入雜貨等の爲替業務を取扱つてゐる

一、麥加利銀行(英國系チャータードバンク)哈爾濱大連に進出してゐる

一、花旗銀行(米國系ナショナルシテーバンク)哈爾濱大連奉天開原に支店網を有し米國の對東洋貿易に多大の貢獻をしてゐる

英獨會談早くも暗礁に乘上ぐ 獨代表海軍五ケ年計畫提案

【ロンドン五日發國通】英獨兩國代表は五日午後會談せず六日午前第三回の會談を遂げる事となつたが、會談僅か一二日で兩國政府の主張には可成りの懸隔が明瞭となり、早くも暗礁に乘上げたものと見らる、ドイツ代表リッペントロップ氏はヒットラー總統の方針に基き會議劈頭北海の制覇を目的とする海軍建造五ケ年計畫を持出し、次の要求を持出したと確聞する

一、ドイツ政府は海軍力の三割五分、總噸數四十萬噸を要求するが、大戰以前の建造に屬する老朽艦艇六萬五千噸は直ちに廢棄し少く共卅萬噸の艦艇を新に建造する

一、建造期間は五ケ年に亘り艦種別內譯は三萬噸級戰艦五隻、巡洋艦十六隻、驅逐艦五十隻とする

以上ドイツ代表の思ひ切つた提案に接し、英國代表は果然難色を示し、先づ建造期間を出來る丈け長期に引延す事を主張し過大要求の緩和に努めてゐる樣子である

佛組閣多難

【パリ六日發國通】組閣を引受けたビエトリ海相は社會黨の支持を確保するを得ず遂に投出すに及びルブラン大統領は又もやラヴアール外相に懇請、ラヴアール外相は捲土重來の意氣込みで組閣工作に着手した

マック英首相 本日挂冠の段取り

【ロンドン六日發國通】第二次勞働黨內閣の成立以來前後七ケ年大英帝國の首相として內治外交政策を指導して來たマクドナルド氏は愈よ挂冠を決意、七日午後四時議會が聖靈降臨祭で休會に入ると共にバッキンガム宮殿に伺候、ジョージ五世陛下に拜謁して陛下に骸骨を乞ふこととなつた陛下にはマック首相の辭表を聽許あらせられると同時に樞相スタンレー、ボールドウィン氏を御召しになり直ちに後繼內閣の組織を命ぜられる段取りである

牛載河子駐屯部隊 亞東洋匪を擊滅

【ハルビン國通】穆稜縣牛載河子駐屯の〇〇部隊は去る二日午後三時頃附近部落に亞東洋匪の潛伏せるを探知し之を襲擊して全滅的打擊を與へたが、此戰闘に於て我軍上等兵田口正男、上等兵酒井公平の兩君は重傷を負ふた

茂木副領事 行方不明

【大阪國通】青島駐在副領事茂木藤次郎氏(四九)は五月十八日神戶入港の日光丸で歸朝廿五日富士で上京したが、行方不明失踪原因全く不明である

滿鐵社員理事設置の件 近く建白書提出

【大連國通】來る七月任期滿了によつて退任する滿鐵山西竹中兩理事の後任には「現職社員中より選任すべきである旨關係當局に要請すべし」との過般の滿鐵社員會評議員會の決議に基き總理、對滿事務局總裁、駐滿大使、關東局總長等に提出すべき建白書は關係者の手により起草中のところ此程脫稿したので中西幹事長の名を以て發送される運びとなり、愈々全滿社員の要望に對して社員理事實現に向つて運動を進めることゝなつた

太平嶺匪襲 犧牲者滿鐵警備員の葬儀

勃利よりの當地滿鐵地方事務所入電に依れば去る五月廿六日寧佳線第八工區太平嶺大倉組詰所の匪襲に際し奮戰遂に職に殉じたる滿鐵警備員小川繁、關根千松兩氏の葬儀は來る七日午後二時寧北建設事務所に於て所葬を以て施行せられる

前官禮遇新制度 鄭前總理等功勞者へ

滿洲國では初代國務總理鄭孝胥氏の建國に盡瘁せる功勞に酬ゆる爲その優遇方法に就て種々考究中であつたが最近宮內府方面との諒解なり愈々近く前官禮遇の新制度を設けて最初に之を適用する事に決定せる模樣である、尚この外數多き建國の功勞者に對しても同樣優遇方法が問題となつてゐるが同時に之等の人々が生存中を通じて賜る宮中に於ける席次制が設けられるものと見られてゐる

日鐵會長選擧 十二月總會迄延期

【東京國通】商工省の嚴命に依り日鐵首腦部は專任會長を選擧してゐたが最適任の鄕誠之助氏は種々の事情に依り選ばれぬ以上命令期日の六月總會で決定不能に陷り、中井社長は五日午後町田商相を訪問衷情を披瀝して諒解を求め結局十二月の總會まで延期することゝなつた

產業調查局 打合せ會

滿洲國臨時產業調查局ではこれまで全國的に各縣に調查員を派し地方駐在員として各種の調查に當つて來たが次年度よりこれらの職員は民政部の管下に所屬することとなるので同局では六日より十日まで調查局においてこれら職員を召集種々事務上の打合せを行つた

神保工學博士の電氣測定講演

滿洲電氣協會駐京辨事處では遞信省電氣試驗所第一部長工學博士神保成吉氏の來京を機とし同氏に乞ひ八日午後四時半からヤマトホテル二階會議室で電氣測定界の最近の實情と題する講演を乞ひ終了後大和通大陸春で晚餐會を開くことゝなつたが會費は金三圓

高山前新京署長 旅順市役所入り

前新京警察署長高山勝司氏は退官後東京に居住の豫定であつたが其後旅順市役所に奉職することゝなり五月末着任同市常盤町八番地に居を定めた旨消息があつた

その日く

北支の風雲刻一刻急を告ぐ、我に正義の主張あり、飽くまで堂々と……

□

防空週間第一日、薄暈亂れ飛び、市民悉く緊張―常にこの氣分こそ必要

□

新京署管內徵兵檢查、甲種百四十七に對する丙種百七十名とは、ちと淋しくはないか

□

前新京署長の高山勝司君また滿洲で働く、餘程滿洲は働きよい處と見える

□

十三歲の小僧五百余圓を拐帶鼠小僧がおいで〳〵をしてゐるかも知れぬ

人事往來

▲于芷山氏(軍政部大臣)七日臨京
▲岩佐少將(關東憲兵隊司令官)七日午前發延吉へ
▲桑名大佐(南嶺部隊長)同
▲吉田憲司氏(大阪會社員)六日午後來京名古屋ホテル投宿
▲森茂二郎氏(奉天機械商)同
▲土肥原少將(奉天特務機關長)七日午前來京名古屋ホテル投宿
▲矢野少將(憲兵隊司令部附)六日午後發洮南へ
▲四方少佐(同)同
▲藤沼庄平氏(貴族院議員)同通過大連へ
▲金子隆三氏(東京官吏)六日午後來京ヤマトホテル投宿七日午前發ハルビンへ
▲奧村國雄氏(同)同
▲竹田六郎氏(東京醫師)同
▲武田雜雄氏(滿蒙毛織會社員)六日午後來京國都ホテル投宿
▲鎌田敬三氏(大連辯護士)同
▲田中芳三氏(進和洋行員)同
▲提六三郎氏(京都實業家)同
▲田中德松氏(大阪會社員)同
▲白水治郎氏(同)同
▲濱崎彌助氏(大阪貿易商)同
▲宮坂謹一郎氏(三機工業社員)同
▲徐得九氏(哈爾濱實業家)同
▲劉信貴氏(哈爾濱會社員)同
▲橋部貞一氏(三菱社員)同
▲西村都四人氏(同)同
▲加藤寅造氏(同)同
▲相田秀才氏(大通會社員)同
▲山本將三氏(林陸相隨員)同
▲浦澤一男氏(東京時事通信社員)同

團体

▲佐賀縣中學教育會學事視察團十七名七日午後九時來京同十一時發ハルビンへ九日午後七時二十五分引返來京常盤旅館投宿十日午後十時發南行
▲大分縣教育會視察團十九名七日午後七時二十五分引返來京八日午後十時發南行
▲大阪東商業學生百二十四名七日午前六時四十分來京同九時二十分發ハルビンへ八日午後三時引返來京同十時發南行
▲靜岡縣淸水商業學生二十二名八日午後二時來京京都旅館投宿九日午後十時發南行
▲奉天中學三年生百七十四名八日午後七時二十五分引返來京同十時發南行
▲新京中學生八十六名八日午前十一時十分歸京
▲文教部教員養生所園百名八日午後二時歸京
▲ハルビン特別區立第一女子中學生二十名八日午後三時來京同四時發南行
▲東京府下商業學校聯合視察團六十七名八日午後三時引返來京同四時發南行

香川縣人に告ぐ

左記により縣人野遊會を催しますから會員は勿論未入會者も多數御來會下され度御案內いたします
尚本縣出身者にて在京現役軍人の方は御招待申上ます

記

1、日時 六月九日(日曜)午前十時より
2、場所 西公園誠忠碑西側(當日雨天の際は帝都キネマ)
3、會費 一人に付き金一圓也 當日會費と引替へに辨當(酒及サイダー付)を渡す 但し辨當不要の方は會費を要せず
4、申込期日 六月八日正午まで
5、申込個所 老松町二丁目 天野恒太郎(電二九二五 二九六七 五五三四 五五三五) 日本橋通 岡田茂太郎(二一一六) 北大街 尾崎靜馬(二四八四) 滿洲國政府司法部 池內榮三郎(三五九五)
6、其他 當日は各種競技の外福引其他餘興並に會場に湯茶の設備をなしビールサイダー等の賣店を開く

新京香川縣人會

靜岡縣人家族野遊會

本會は左記の通り野遊會開催致します、會員及び未入會者も奮て御來會下さるよう御案內申上ます

一、日時 六月九日(日曜日)午前十時
一、場所 西公園海軍記念碑前
一、催物 競技、福引、其他
一、會費 金一圓也(當日御持參の事)
一、家族食券 金三十錢也(一人分)
一、申込締切 六月七日

靜岡縣人會事務所 電話四八五一番

富山縣人家族會

春が來ました野に山に花が咲く鳥が鳴く野外運動の好時期となりました、左記の通り縣人家族會を催します平素の親睦を暖める絕好の機會です一日を樂しく愉快に遊びませう 老も若きも打連れて續々御參加下さい會員以外の方も誘ひ合せて(當日會員名簿配布致します未入會の方は御申出で下さい)

一、日時 六月九日(日曜)午前十時より(雨天の場合次の日曜六月十六日開催)
一、場所 西公園瓢簞池(西南詰丘上)
一、會費 無料
一、余興 小供運動會及福引
辨當ハ各自御持參下サイ 酒、茶菓の準備してあります

新京富山縣人會 永樂町二ノ二東亞號

長野縣人に告ぐ

恒例により新綠の西公園に於て左記の通り縣人家族親睦會を催します老幼男女打連れ奮て御參加下さい(新名簿作製中に付同縣人にして未入會の方は此際至急左記御申込願ます)

一、日時 六月九日(日曜)午前十時より(雨天の際は次の日曜日に順延)
一、場所 西公園池畔(西南寄)
一、會費 無料(本縣出身現役兵歡迎)
一、余興 運動會及寶探(其他賞品贈呈)
一、其他 辨當は各自持參の事但し湯茶ビールサイダー菓子等は會場に於て本會より配給す
一、申込所 左記最寄へ御申込下さい

所	氏名	電話
實業部	松島鑑	三六八二
中央通一三	淸水末一	三三五〇
中央銀行	田中康平	二一八五
法政局	飯澤重一	五一二五
曙町四ノ一四 鳥羽洋行	務台	二三二四
中央通五 富士屋旅館	五味	二三八二
日本橋通一九 藤坂寫眞館	菅沼	二二八三
國務院總務廳	小胎今朝次郎	三六四六

新京長野縣人會

千葉縣出身者に告ぐ

本年度總會及野遊會を開催致します

一、日時 六月九日(日)午前十時より
二、會場 西公園海軍記念碑前(雨天の際は外交部食堂)
三、會費 金二圓(但し家族(七歲以上)は一人金一圓宛(當日持參)
四、催物 子供運動會、寶探し(お辨當、ビール、サイダー、お菓子、お茶の準備致します)
五、申込 七日迄に最寄幹事か左記へ
梅ケ枝町三ノ二六 坂本善吉 電話三一二四
東四條通二〇 岩井勝 三二一七

昭和十年六月 新京千葉縣人會

防空週間第一日

先づ頭上に降る"護れ大空"の傳單
國都の空も地も防空たゞ一色
全市民愈よ緊張

日滿合作による護國の精神訓練道場たる新京附近防空演習の前哨戰ともいふべき防空週間第一日は來た―この日全市民に呼びかける防空宣傳戰は國都の上空から第一矢が放たれた、午前十時轟然たる爆音もの凄く二百米の低空を快翔せる宣傳機が五色の傳單を街上めがけて投下すれば赤、黄、白のビラは初夏の國都上空にパッと擴がり市民の頭上に舞ひ下りた、かくて國都の空を護れ、防空は日滿一體からと防空關心は市民の胸深く刻まれてゆく、市中を走る馬車は紅白の防空週間の旗をひるがへし馬までも勇んでゐるやうだ、かくて滿洲國防空史に劃然と輝しい一頁を飾る防空演習色は色濃く全市を塗りつぶさんとしてゐる

明夜八時を期し全市忽ち暗黑に
燈火管制豫行演習

敵飛行機の國都發見を困難にし、或は空襲の危害を少くするために行ふ燈火管制の豫行が明八日午後八時を期して行はれる、定刻空襲警報によつて全市一齊に電燈を點滅し、同時に關東軍司令部、滿鐵消防隊、滿洲國消防隊、鐵道北發電所、寬城子無電臺からサイレンが二分間連續して一齊に吹き鳴らされる、斯て同時十五分空襲警報の解除はなされるが解除の合圖としては三秒を間隔に六秒吹鳴し十回にして、全く終了することになつてゐる

特種婦人連の慰問
各防護分團本部を訪問

いざ實戰に際して銃後の奉仕こそ婦人に取つての最も重大な務めであるが、附屬地並に特別市の特種婦人會員達は十一日新京防護團各分團を訪問して親しく慰問することゝなつた

建設事務所　演習實施

新京建設事務所防衛支部では去る三日事務所及び京大線沿線で久保田、岡田兩大尉の指導のもとに防空演習の部分演習を行つたが本演習までは殆ど毎日高山委員長以下全員演習を行ひ防空の萬全を期してゐる

今夕八時から
西公園で映畫と講演

七日午後八時から西公園海軍記念碑前で時局後援會主催の防空映畫と講演の夕が催される、講師は武田聯合防護團長と防空協會主事高木航空兵中佐である

突如起る新京驛の
防護非常召集

不意に下る新京驛の非常召集―六日午後十一時十分鐵道出張所に置かれてある鐵道防護本部から新京驛防護團に對して非常召集令が下つて、白山寮、黑水寮その他各宿舍に休める驛員ははつとばかりに驛に集合その間二十數分、直ちに、稻川團長の指揮のもとに警戒、空襲、燈火管制と、新京驛で初めての防空演習も豫想以上の好成績を納め同四十分終了した、なほ七日も午後十一時から驛の燈火管制の練習を行ふ

防空週間に「市民の心得」

防空は日滿一体より！あわてるな、防げ！滿洲空前の防空演習も目睫に迫り九日にはいよ〳〵憲兵隊新廳舍に防空演習統監部が置かれ、十一日午前八時編隊の敵機は南嶺市街上空に現れ燒夷彈、ガス彈を投下すれば、防衛司令部はこゝに命令一下國都空の護りに軍民一致、日滿一体の防禦陣を布きこゝに防空演習第一日基本演習の幕は切つて落されるのである――ブー（サイレン二分間連續吹鳴）防空演習における敵機襲來を告げる空襲警報である、夜ならば電燈を點滅し、或はラヂオを通じて「空襲」を告げる、然し空襲下にある市民よ、怖へずあわてず、靜肅なれ、恐るべきは敵機ではなく市民の恐怖心と喧騷だ、市民よ

一、靜肅なれ、喧騷は爆彈より危險
二、警報に注意せよ
三、街路に立つな
四、壕や窪地で爆彈を避けよ
五、ガスには特別注意せよ
六、一ケ所に集るな
七、硝子窓扉の近くに寄るな
八、火の元に用心せよ

然し敵機はいよ〳〵吾等の上空に來た、爆彈の投下、燒夷彈の落下は相亞ぎ、ガス彈、ガス液は市中到るところに撒布されゝば各消防隊のサイレンは盛んに鳴り響き、太鼓、拍子木、空罐を一齊に叩く、防護警報に接した市民は

一、道路に出たり其の他防護團員の活動を邪魔せぬ樣に注意のこと
二、瓦斯彈落下したる時は其附近及風下の者は風上に避け又は避難所及防毒室に入ること
三、催淚瓦斯が來た時は防毒室の設備があれば直ちに入ること
四、淚が出た時は水で洗ひ決して擦らぬこと

斯くして水も洩らさぬ日滿一体、軍民一致の防空陣に對しては如何なる敵機の襲來も恐るゝに足らず、國都新京の堅壘を破壞することの出來なかつた敵機は算を亂して逃避をはじめた――ブーブーと三秒間々隔十回反復の敵機逃避警報は國都の空に鳴り響く

冷藏庫無料貸付
申込みはお早く
祝町三丁目新京製氷へ

夏季市民の保健衛生につき新京署衛生當局では種々研究の結果各家庭で冷藏庫を使用することが最も安全なので新京製氷所と交渉したところ同所では一大犧牲を拂ひ夏季中一般希望者に無料で冷藏庫を貸與することになつた、希望者は直接電話なり口頭で同所へ申込めばよい但し冷藏庫に要する氷は同所のものを使用することになつてゐる因に新京製氷所の電話番號は三八三五番である

十三の小僧君　五百余圓を拐帶
稻垣商店の大泥棒捕はる

去る五日午後十時ごろ市内東一條通稻垣吳服店の金庫から大枚五百八十圓が何者かに竊取されてゐるを家人が發見し大騒ぎとなり直に新京署に屆出で署から係刑事が急行檢證を行つたところ犯人は内部關係であることを知り店員について取調べたところ夕方までゐた店員佐賀縣生れ糸山悟（一三）が見へないのでテツキリ糸山の所爲と睨み捜査を行つたが翌日になるも歸宅しないので高飛をきめこんだものとて同署では全滿各署に指名手配を發したところ犯人は警戒網を巧みに潛り大連に飛び更に内地に逃走すべく埠頭を徘徊中を大連署員に逮捕された旨通知があつた、犯人は本年五月十二日同店に雇はれたものである

稻垣商店の話

右に就き稻垣吳服店では語る　私の方では去る五月十六日店員が不足のため知人から依頼され使ふことにしました、十三歳の子供で言葉を交すことも出來ず全くの子供と見込んでおりましたし泥棒をするとは全く夢にも思ひませんでした、逃走ずる日も夕方お客樣の履物をはいて外に出たので別段不審もなかつたが午後十時ごろ調べてやつと判つた次第です

今晩十一時から
水道が止まります

上水道の制水辨故障により左の日程によつて取替作業のため上水道が止まりますから當該一帶の市民は御要心下さい
▲七日（羽衣町三四丁目錦町三四丁目）自午後十一時至翌午前三時迄
▲九日（入船町一二丁目、東二條、曙町より入船町）自午後十二時至翌午前四時迄

江部高女校長　十二日歸校

全國高等女學校長會議に出席した江部新京高女校長は十二日歸校する豫定である

高女生の南郊視察

新京高等女學校では七日午前八時より全校職員生徒が新京南部の發展狀況を視察し午後二時頃歸校した

天氣と氣溫

明日の天氣　南西の風薄曇
日の出　午前三時五十七分
日の入　午後七時十九分
月の出　午前十時三十一分
月の入　午後十一時三十分
けふの氣溫　最高　廿六度三　最低　十度二

仙人掌

曙の藤松姉ちやん、いふことが嬉しい「女も三十の坂を越へるとめつきりと考へ方が違つて來ますよ、あたしなどは早くこんな浮草稼業を止めてオデン屋の一軒か小さい煙草屋でも出したい」と語つてゐました▲夕べ若い新聞記者をつかまへて「あんたなどは未だ若いんだからみつちりと勉强しなさい」とお母さんの樣なことをいつて吳れます▲「新京は今に立派な國都になります、滿洲國が出來たためにどれだけの日本人が救はれたか知れません」と、藤松姉ちやんはその昔東京柳橋で艶名をうたはれたものだそうです

甲種合格百四十七名　丙種百七十名
驚くべき新京壯丁の虛弱
新京署管內徵兵檢査終る

新京に於ける徵兵檢査は六月一日より六日まで新京商業學校に於て執行されたが今次の徵兵檢査につき新京署三橋兵事主任は左の如く語る

新京署管內本年度壯丁は五百六十七名で六日を最後に概ね良好の成績で終了した花柳病のごときも前年度の四、一%に對し二、三%に減少した、合格者は

△甲種一四七△第一乙種八五△第二乙種一五〇△丙種一七〇△丁種一一△戊種四

といふ成績で滿洲生れの壯丁は三十四名中甲種は僅に一一、七%で平均二五、八%半にも達しない胸圍が身長の半にも達しない謂はばヒョロ〳〵が特徵で洵に心細い、なほ甲種六五%は昭和九、十年に二五%は事變後の渡滿者である、甲種及第一乙種第二乙種に合格した者は九月中本籍地徵兵官に於て徵兵終決處分をなし之が通達は現役兵證書第一補充兵證書第二補充兵證書を十月下旬か十一月上旬中に在留地徵兵事務官の手を經て交附されるから各壯丁は其の間の住所を兵事事務取扱官署の兵事係へ直ちに屆出せねばならぬ

赤痢に注意

暑氣日增に加はり赤痢患者の增發に衛生當局は之が防遏に大童となつてゐるが七日午前白菊町三丁目十四番地ノ四田村とし親子及び同居人の三名が眞性赤痢と診定直ちに隔離病舍に收容し家屋の大消毒を行つたが各家庭では野菜生果類其他飲食物に特に留意し生食の野菜類はクロールカルキで消毒したものを用ゐ如何はしい果物は絶對用ゐないやう注意が肝要である

奉天實業來征　八、九兩日

八日（土曜）午後四時半より西公園グランドにおいて滿洲國對奉天實業、九日（日曜）午後四時より新京對奉天實業の對抗野球戰が擧行される

早慶戰　愈々明日に迫る

【東京國通】東京大學野球リーグ早慶戰は愈々八、九兩日擧行される事となつた、此春早稻田は法政に一敗したのみであり法政と共に優勝を目指してゐるに對し慶應は連敗の悲境にあり、僅かに帝大に二勝したのみであるが、早慶戰となれば各母校傳統にかけて内に潛む精神力が動き出すことになるので勝敗の如何は逆睹し難く野球ファンに異常な興味を呼んでゐる、然しながら勝敗の豫想は早稻田六分慶應四分と一般に觀られてゐる唯慶應捨身の攻擊がどこまで反撥力を發揮するかに注意が向けられてゐる、早慶戰はこれ迄四十四回中早稻田廿三勝慶應廿一勝である

吉井洋行不幸

新京豐樂路一〇一號吉井洋行主吉井榮吉氏長男巖氏は豫て病氣靜養中であつたが七日午前七時死去した葬儀は八日午後五時祝町西本願寺にて執行

街の日記

佐賀三ケ村出身者七夕會

佐賀縣藤津郡七浦、多良、大浦三ケ村出身在京同鄕の七夕會は九日（日曜日）午前十時から西公園で第一回家族會を開く福引運動會その他餘興多數あり會費不要、出身者は男女老若奮つて參加されたい

長野縣人會

在京長野縣人は九日の日曜日に西公園瓢簞池畔りで午前十時から縣人家族親睦會を催す余興は各種競技寶探しなどあり湯茶、ビール、サイダー、菓子等は用意あり辨當は各自持參、別に會費を要せず縣出身の現役軍人を歡迎接待する、若し雨が降つたら次の日曜に順延未入會の向は此際來會申込まれたいと、尙事務所は電話三三五〇

普通學校の標語

新京普通學校では禮儀、親切規律、淸潔、正直の五項目を實踐指導要目として兒童の自治會を設け着々成果を收めてゐるが最近兒童から纂集した標語の優秀なるものを示せば左の如くである
△禮儀＝禮は叮嚀に眞心から
△親切＝いたわれ老人愛せよ幼者
△規律＝おこせ校風從へ校規
△淸潔＝淸潔な家に病人なし
△正直＝正直は無二の資本

普通學校で花畑を作る

新京普通學校では兒童に勤勞思想を普及し且つ土に親しみを持たせる上から校庭の柵に添つて花畑をつくり今夏は四園の垣根を朝顏で飾らうと一生懸命になつてゐる、既に朝顏の種十三升を購入して蒔付を終つたが開花の候は美觀を呈するものと待たれてゐる

飲食店組合の野遊會

雨のために延期中であつた新京飲食店組合の野遊會は六日西公園において賑やかに擧行された

けふの錢相場

國幣對金票　一〇四三〇圓
鈔票對金票　[illegible]
國幣對鈔票　[illegible]
現大洋對鈔票　[illegible]

長男巖儀　豫而病氣療養中の處養生不相叶六月七日午前七時死去仕候ニ付此段謹告仕候
追而葬儀ハ六月八日午後五時途中行列ヲ發シ祝町西本願寺ニ於テ執行可仕候
昭和十年六月七日
父　吉井榮吉
親戚　吉井榮之亟　上原種豐　金卓　丸山直助　梅津淸兵衛
代　新京三州會長　島名福七郎

新撰爆笑隊

（上陣の卷）

辰野九紫作　永田八浦關英太朗畫

近代篇　一〇七　イット・それは?（三）

かくて、三田稲太郎は學生時代から引續き・長い間厄介になつてゐた實家の下宿を引拂つて、目黒のアパート住ゐをすることになつた。……何が彼をさうさせたかといへば、一日曜の晝、綾子と百合江の突然の來訪に、在來の舊式な下宿屋の設備では、折角彼女等の御光來に對し甚だサービスの惡いことを痛感したからであるさうな。

「ねえ、三田さん……私、今お玄關でトテモ氣まりが惡かしかつたわ。」

「學生が冷評した?」

「うゝん、そんなら平ちやんだけど、靴を脱ぐ時お帳場でお主婦さんがヂロヂロ見てたでせう。」

「あゝ、早稲田の下宿屋にしちや珍しい光景だからね」

「そんなんぢやないの、私の靴下、トテモひどいのよ、……建部がこれ、この通り。……いくらスリッパを穿いても駄目でせう。」と百合江は今日は……も拔にして斯んなことをいひ出す。

「なアんだ、そんなことか……」

「でも、淑女として恥しいぢやないの?私、穴があつたら入りたかつたわ。」

そこで綾子が一本きめ込んだ。

「その靴下の穴に入つちや如何?」

「あら隨分ね、綾さん……覺えてらッしやい。いくら、大きいたつて、私の身體は入らないわよ」

「御免なさい。ほゝゝ。」

「はゝゝゝ。こりや愉快だ。」

「まア、三田さん——あんたも選ぶんだね、いゝわ、もう遊びに來てやらないから……」

その後が靴に懲じたのか、間もなく彼はアパートに移つたのであつたが、これは又、實に瀟洒な氣分も要らず千客萬來な生活である。

——何時に歸らうと文句をいふものもない。若し女房に惚まれて夜遅く誰かを伴れて來やうと、抗議を申出る物好きも居るまい。

國實の文化生活なら朝の食卓はオートミールとハムエグスに紅茶とでもいふのだらうが、獨身のアパート住ゐではそんな眞似も出來まい。さりとて出勤時間の都合もあるので、悠長に飯屋へ入る餘裕のない彼は、毎朝、好物の鹽せんべい五枚に番茶を定食として、セラペンタの身仕度に取かゝるのである。

省線目黒驛まで徒歩約十分、彼は正確にステップを踏んでゐる。

一日のこと——途上ぱつたり百合江に逢つた。

「三田さん——お早う。まア丁度よかつたわ。」

「いよウ、如何したんだい、んなに早く……さては何處かの歸途だね?」

「冗談でせう。私、あんたがお出掛にならないうちにと思つて、頭もロクに洗はないでやつて來たのよ。でもよかつたわね。途中でお目にかゝれて……」

「何かいゝニュースでもあるのかい。」

「うゝん、私の勝手なお願ひなのよ。あんた之から會社でせう」

「モチ、吾人輩は良なるサラリーマンだ。」

「感心。明るい間だけは感心もしいわね。」

「それで、君は僕を誘惑しようといふのか。」

「ほゝゝ、背負つてるわね。私、もつと圖々しいお願ひがあるの、聽いて下さる?」

「休めッてんなら五陵白鋼かなくつても、斷然自動電話を掛けちまふんだけど。」

「違ふ。——あんたはちやんと一日お勤めになるのよ。私、お部屋の鍵が欲しいわ。」

ラヂオ

八日（土曜）新京

（午前之部）

六、〇〇 建國體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連）
引續き 入港船の御知らせ（大連）
六、三〇 中等滿語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、〇〇 中等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
七、二二 朝の音樂（大連）
一、ブランデンブルグ協奏曲第三番ト長調 バッハ作曲 伯林交響管絃樂團 指揮 ブルートヴェングラー
二、ブランデンブルグ協奏曲第五番ニ長調 パリー三重奏團
八、三〇 經濟市況（東京）
九、四〇 經濟市況（大連）
九、五〇 大祭執行實況＝旅順白玉山納骨祠前より中繼＝
一〇、二〇 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連）
一一、四〇 ニュース（東京）

（午後之部）

〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、二〇 ニュース（滿語）
〇、三〇 建國體操（滿語）
〇、四〇 野球試合實況 東京大學野球聯盟リーグ戰—明治神宮外苑野球場より中繼— 早大對慶應
〔備考〕左記の放送時刻には中斷す
一、〇〇 經濟市況（大連）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連）
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
〇〇野球取止めの場合は左を追加す〇〇
二、〇〇 日用品値段（滿語）
二、四〇 演藝（レコード）（滿語）
三、三〇 經濟市況（但大連に引續く）
三、五〇 ニュース
五、〇〇 子供の時間（旅順より中繼）
一、唱歌 旅順第一小學校（イ）廣瀬中佐 四年男子 十名（ロ）一太郎ヤーイ 六年女子 五名 指導 吉田大作
二、唱歌 旅順第二小學校（イ）水師營の會見 五年女子（ロ）第二小學校々歌 五年男子
（三）（イ）三部合唱（古戰場）旅順高等女學校生徒（ロ）齊唱 日本海軍 指揮 園田喜代
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 國民防空講座（第十一講）關於警報及交通整理防火及避難 新京特別市自治委員長 王警山
七、〇〇 防空特別講演 電氣關係の燈火管制と警報に就て 新京電業局 野村欣二
七、三〇 ラヂオドラマ（大連）招魂 笠原敬之助 作
配役 市民座
第三軍司令官乃木希典 御園晴峰
陸軍大尉津野田 小村伸
副官松平 齊樹與志
陸軍中佐大庭 伊井島正雄
同 白井 森秀雄
他 祭典委員、將校大勢
演出 島田章
擬音 伊藤明
音樂 藤田※男 三宅康平 山名喜佐雄
八、〇〇 奉納餘興實況（旅順昭和園前道路より中繼）
八、三〇 時報、ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 靈劇 宇宙鋒（奉天）奉天協和俱樂部員
趙小姐 朱松生
趙高 呂若我
秦二世 李妙嵐
場面
鼓 龍惠民
胡琴 李赫群
二胡 馮雲鵬
大鑼 索維民
小鑼 陶育功
同 朱策安
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱）
一、講演（露語）リアーリンゴ 祖國への奉公
二、レコード
三、ニュース

居住消息

▲木内勝夫氏（靜岡縣）海拉爾から新京中央觀象台へ
▲山本三郎氏（佐賀縣）平安町一丁目十一番地山本方へ
▲青木倉吉氏（茨城縣）ハルビンから新京鐵道建設事務所へ
▲片野精三氏（同）同
▲廣辻富太郎氏（福井縣）辰黒線から同
▲林博氏（千葉縣）北安鎭から同
▲佐藤鐵藏氏（福島縣）ハルビンから同
▲山本三男氏（東京府）同
▲迎和三郎氏（長崎縣）同
▲鈴木敬男氏（福島縣）同
▲奥田藤一氏（宮城縣）同
▲阿部榮三郎氏（同）同
▲大槻隼俊氏（福島縣）辰黒線から同
▲椎葉宗一氏（福岡縣）同
▲宇野太郎氏（兵庫縣）大連から常盤町二丁目七番地ノ二へ

出生

▲伊藤騰雄氏（和泉町二丁目十八番地ノ一）長女みち子さん一日出生
▲川島幹男氏（露月町二丁目四十三ノ二）長女初枝さん二十八日出生
▲永野義男氏（千鳥町一丁目十三番地）三男眞さん二十四日出生
▲霜下英太郎氏（老町二十二番地）長男滿さん二十三日出生

死亡

▲山崎秀次氏（永樂町三丁目八番地）四日午後五時十分死亡

土曜　六白　乙卯　五月　赤口　八月　敏　八日　女宿　日

●一白の人　何となく居心の安からざる日田園散策適當　辛と壬と癸が吉
●二黒の人　頭固を通さんとすれば却て進路塞がるべし　甲と丙と丁が吉
●三碧の人　尻の落付く日企業開店各弘め何れもよろし　辰と庚と辛が吉
●四緑の人　天の助けありて光明の域に導びかるべき日　甲と辰と辛が吉
●五黄の人　一心不亂に障碍に撓まず刻苦すれば望達ず　乙と丁と未が吉
●六白の人　油斷する時は意外の失敗を生ず注意が肝要　甲と未と壬が吉
●七赤の人　午前に吉なれども午後は凶に走り易し注意　乙と丙と未が吉
●八白の人　內を堅めて外に向へば旭の昇る如き勢あり　甲と乙と未が吉
●九紫の人　事の半ばにして破れを生じ易し守るが事一　庚と辛と戌が吉

満洲國に於ける洋灰の需給狀況

初めて誕生するポルトランド

満洲の地は洋灰工業に關して全く處女地である満洲の地に於けるセメントの需要額は凡そ年額七八萬瓲であらう、之は隣接地にある關東州の小野田セメント會社露領のスパスカヤ及中華民國の唐山セメント會社等から供給を仰ひで來たのである、昭和七年満洲國が獨立を宣言して以來國內諸機能の整備の急を告げセメントの需要が頓に增加するに至つたので俄かにセメント企業の勃興を見るに至つた今各企業者の規模を見るにポルトランドセメント系では

満洲洋灰會社
資本金　三,〇〇〇,〇〇〇圓
生產能力　一一〇,〇〇〇瓲
工場　遼陽

大同洋灰會社
資本金　三,〇〇〇,〇〇〇圓
生產能力　一一〇,〇〇〇瓲
工場　吉林

哈爾濱洋灰會社
資本金　二,五〇〇,〇〇〇圓
生產能力　三〇,〇〇〇瓲
工場　哈爾濱

満鐵オイルシエール洋灰　規模不明の四社である、此外鞍山に高爐セメント十萬瓲を製造する工場が出來た

以上の內で既に事業を開始したのが鞍山の高爐セメントであつて次で大同洋灰が愈々近く開業することになり製品は三月には市場に現はれるに至る情勢である其他の工場は尙開業迄には相當日子を要するものと思はれる

満洲國に於けるセメントの需要額については明確なる統計の存せざることとて窺知に難いが其需要の主流は満鐵沿線に於けるもので日本品である、この外奧地の鐵道其他に使用せらるゝものは北支の唐山洋灰を露西亞から少量の供給をして之を賄つて居つたのである之等の情況から推察すると昭和七年以前の需要額は關東州を併せて精々年額約十一二萬瓲位であつたゝ推測せられる、其內七八萬瓲が日本品で唐山品が殘りの大部分を占めて居ると見てよろしからう

満洲國獨立後は唐山品と露西亞品の輸入は愈々僅少となつた、從つて日本品の供給が満洲國の需要高と見て大差はないのである、今セメント聯合會の調べによると

年次		數量
昭和五年	上期	三〇、八三六瓲
	下期	四三、三五七同
同　六年	上期	四〇、三三三同
	下期	三八、六二三同
同　七年(大同元年)	上期	三九、二六七
	下期	六六、八〇一
同　八年(大同二年)	上期	一〇七、八九九
	下期	一三四、三五五
同　九年(康德元年)	上期	一二一、〇八八
	下期	一四〇、〇〇〇

である、この數字で明かなる如く大同二年の上期からが真にセメントの需要が喚起せられたと見てよい、更に右の外康德元年には高爐セメントが約六七萬瓲供給せられたと見て康德元年の需要額は約五十三萬瓲前後あつたものと推測せられる、今後各種の事業が本格的に開始せらるゝに至らばセメントの需要は益々漸增することは明かであつて實に満洲國に於けるセメント業の前途は愈よ多望であると見られる

大同洋灰は満洲國に於いて生れる最初のポルトランドセメントである、同社の經營は日本に於ける有力なる洋灰業者たる淺野セメント會社を初め磐城社、日本社、豐國社、土佐社、東亞社、秩父社、窯業社、七尾社、宇部社及三河社等の協力と更に之に加ふるに満洲國實業家 酒芳、常堯臣氏等の加盟を以て生れたる日満合辦の會社である、從つて其の內容に至つては恐らく今後生れる如何なるセメント企業に比して最も堅實なるものと云ふべきであらう

大日本ビール傍系　愈よ満洲へ進出

三百萬圓で哈爾賓に工場新設

大日本麥酒會社ではかねてより満洲進出を計畫中であつたが、最近機運熟し今回資本金三百萬圓を以てハルビンに同系會社工場を新設することに決し満洲國政府にその設立認可を申請中である

満洲のペイント　地元の會社が有利

満洲のペイント工業は原料たる小麻子油、豆油、ペクラオイル、亞麻仁油等植物性油の仕入に有利なため順調な發展を遂げつゝあつたが事變後は殊に造船鐵道事業の飛躍的發展に伴ひ俄然活況を呈してゐるのは地元の満洲ペイントを初め日本ペイント、東亞ペイント、關西ペイントを製品が主で前二者は満洲全需要の六割五分價格にして百五十萬圓に達して居る、之に對し最近需要旺盛を見越して內地諸會社が製品販賣出張所を設けて小口賣に激烈な市場割込みを開始し昨年末來一、二割の原料高にも拘らず市價は上昂を示して居ない有樣である併し各會社夫々製品の特色を有し自ら販路に制限があるが將來は原料仕入勞賃安等有利な條件を有する地元製造工場が優位を占むる傾向があるので日本ペイントの如きも昨年二月以來奉天に日満ペイント會社を設立し約五十萬圓の製品を出し更に第二期擴張を計畫中である

その他二、三の會社設立の計畫もある模樣でペイント工業はなほ相當の發達を遂げるものと見られてゐる

木材は微騰　石材は低落傾向

一日木材四十車平均驛着

新京土建界は最近活況を呈し建築材料は漸次昂騰を示してゐる、木材は微騰、石材は稍低落傾向にあるが、これは新京の現況が專ら基礎工事を中心としてゐることを反映するもので、木材使用の需用期に入れば當然昂騰するものと見られ比較的品薄の在京木材業者は京圖線方面へ買占めに奔をしつゝあり現在驛到着數量は毎日四十車平均でストックは約五百車位である

満洲拓殖會社　愈々創設

各方面より多大なる注目が拂はれた內鮮人満洲移民事業代行の満洲拓殖株式會社は愈々關係當局間の交涉成立し最後案を決定したので茲數日中に創立總會を開催し得るに至つたが同社は大規模を縮少し資本金千五百萬圓で満洲國、満鐵、內地移民間が夫々五百萬圓を出資するもので懸案の満洲移民及開拓事業も同社の手に依り本舞台に上つた譯である

現大洋現小洋　大暴落

【大満國通】既報の如く現大洋現小洋の輸入に際しては財政部大臣の許可を要する事となつたが、右の報一度市場に傳はるや現大洋現小洋の暴落を來し、大洋の如きは一氣に五圓余りの大暴落を演ずるに至つた、之は從來當地に於て現銀を盛んに買占め、安東方面に輸出されてゐたものであるが、之がために殆んど同方面への輸出が不可能となつた爲めである

四月中に於る新京金融經濟概況(下)

＝朝鮮銀行新京支店調査＝

一、錢鈔市況

當地取引所に於ける取引狀況を見れば次の如し

○鈔票對金票　先物月初一三三圓四〇と現はれ海外銀高に一三四圓一〇と上伸せしも二日鈔票反撥に一三〇圓六〇と下伸し三日、六日の休會に氣乘薄となり海外强調にも拘はらず國民政府の銀輸出禁止の風說に伸惱みて小浮動大保合に推移す十二日には米國國內銀買上値段引上げに一三四圓三〇と上伸底意堅調なるも人氣添はず一三三圓台に反落十五日には海外銀高に一三六圓四〇に躍進せしがあと買氣薄に一三四圓擶みにて中旬を過ぎ折柄海外銀塊昂騰に一二六どたと上伸し二十六

受渡期日	出來高	最高	最低	平均
四月一三日限	一、〇一三千円	一三三、八五	一三〇、六〇	一三三、八三
四月二八日限	二、八三六	一三六、四五	一三〇、六〇	一三三、四五
五月一三日限	二、六五四	一三六、四〇	一三三、〇〇	一三五、九
五月二八日限	一九一	一三五、〇〇	一三四、四〇	一三四、五六

●國幣對鈔票

先物八一圓四〇と小弱く現はれ鈔票不冴乍ら兎角頭打ちの形にて漸く八二圓台に進み八日には鈔票歉調に八三圓八〇と進みしがあと材料薄に響く八二圓擶に保合十三日以降より鈔票氣迷に八一圓台に焦付き月末八一圓五〇にて越月せり、月中出來高左の如し

受渡期日	出來高	最高	最低	平均
四月一三日限	一、一二四千円	八三、七〇	八二、四五	八二、三三
四月二八日限	二、六七	八三、八〇	八一、二〇	八二、三三
五月一三日限	一、六六	八三、〇〇	八一、一〇	八一、四九
五月二八日限	三五	八一、二〇	八一、〇〇	八一、二〇

○國幣對金票　出來不申

右につき市中現物相場を見るに月初一〇八圓九六と現はれ八日一一〇圓台となり十日再び一〇九圓五三と一〇圓台を割り十五日一〇圓台に反騰爾後一〇圓台にて小浮動を續け月末に至るや再び九圓台に轉落一〇九圓七八にて越月せり

日經育銀塊は八十一仙と大正十一年以來の記錄的新高値を現はせしにも不拘此の海外突飛高に附隨せず却つて若干逆行の奇觀を呈し一三四圓八〇と歉調裡に越月せり、月中出來高左の如し

一、金融市況

一般市況以上の如くなりし爲金融界も亦大体順調に經過し特產資金稍々減少せしも土木建築資金及諸事業工事資金增加して略々前月と大差なし米國に於ては銀買上値段の引上斷行し銀歉策の强化を行ひ居れる爲現銀の國外流出資本の海外逃避傾向漸次顯著となり爲めに満洲中央銀行は國幣預金利率の一齊利上を發表し月初より之を實施したり

月末に於ける當地組合銀行の預金貸出殘高を見れば左の如し

金	預金	五四、九三二千円	△一五八千円
	貸出	一三、五六三千円	△一〇四千円
銀	預金	一、〇〇九千円	△五五千円
	貸出	一、九三千円	△五二千円
國幣	預金	九、八六三千円	○二五三千円
	貸出	二四、八九二千円	○二三七千円

新京手形交換高

金　六、〇八六枚　七、〇一二六千円
銀　一〇三枚　四九〇千円
國幣　三六九枚　八〇三千円

組合銀行爲替受拂高(單位千圓)

勘定別	送金爲替 取組高	送金爲替 支拂高	荷爲替手形 取組高	荷爲替手形 取立高	他所割手代手等 取組高	他所割手代手等 取立高
金勘定	二三、一二六	一七、〇九八	一、二二六	九八三	五九一	一、一二七
鈔票勘定	四、九八一	二、六九九	一、三四二	三五六	三五六	一
國幣勘定	九、五七九	九、五四四	五	一	一六	一八

銀行券發行高(單位千圓)

	一日	十五日	三十日
日銀	一、三二六、三〇五	一、一七七、八二七	一、二三四、九七
鮮銀	一五九、七四〇	一五〇、六五五	一五五九、八六八
中銀	一四六、二三八	一三三、二四八	一三一、〇九

土建ニュース

豫告工事

▲新京特別市政公署　吉長鐵路東北部伊通川左岸堤防並宅地造成工事並災害復舊堤防築造工事　期日　六月八日午前十時入札
▲満洲中央銀行　假總行事務所其他新築增築移轉工事　期日　六月十日午前十時入札
▲需用處營繕科　通遼支行內金庫新築工事　期日　六月八日午前十時入札
▲稅關奉天監視犬育成所新築工事　期日　六月八日午前十時入札
▲國都建設局　伊通河治水堤築造工事　期日　六月八日午前十時入札
▲新京地方事務所　新京常盤町碎石車道修繕工事　期日　六月八日午前十一時入札
▲關東局　南新京驛警察官派出所新築工事、奉天紅梅町警察官派出所新築其他一廉工事　期日　六月八日午前十時入札
▲關東專賣局奉天支局廳舍新築其他工事、關東局雇員官舍新築工事　期日　六月八日午前十一時入札
▲大連鐵道事務所　瓦房店保線區教育室增改築工事　期日　六月七日午前九時入札
▲奉天地方事務所　奉天富士町外一街步道築造工事　期日　六月八日午前十一時入札
▲満鐵地方部　公主嶺小學校新築工事　期日　六月八日午前十一時入札
▲満洲醫大看護婦宿舍增築煖房給排水其他裝置工事　期日　六月八日午前十一時入札

決定工事

▲満鐵地方部　奉天婦人病院分院新築工事　落札　二萬六千四百五十圓　細川組

▲満鐵建設局哈爾濱分所　三千二百十四圓六十五錢　井上組
▲黑河機關庫內ドロップピット新築工事　七百十七圓八十三錢　東亞土木
▲北安驛水源井戸擴張調查用井戸試掘工事　一千五圓九十錢　眞田工務所
▲黑河組點二八K六〇〇M外四ケ所排水路新設工事　八百七十一圓五十錢　大倉組
▲辰黑線一九六K三八〇附近線路育下水新設工事　三千四百十圓　間組
▲辰黑線一三九K四三五點外一ケ所排水管布設工事　二百二圓五十錢　間組
▲孫吳驛中ホーム盛土擁壁コンクリート塊製作　一千六百七十四圓六十錢　榊谷組
▲満人宿舍井戸增築工事　九十三圓六十錢　榊谷組
▲黑河配水池棚新設排水管增設工事

▲惠比壽町及葦町兩社宅窯改築其他工事　落札　三千四百二十圓　昭和工務所
▲霞町二十一、二十二番地便所改造其他工事　落札　四千八百七十五圓　池內市川組
▲満鐵々道部　新京驛構內西踏切道下道の改築工事　落札　十二萬七千八百圓　榊谷組
▲大連工事々務所　霞町社宅五棟屋根葺替工事　示談　三千二百十四圓六十五錢　大倉土木
▲大連鐵道事務所　甘井子保安方詰所新築工事　落札　一千百七十圓　井上組
▲關東州廳　關東廳飼馬廳舍新築工事　落札　七千三百圓　鈴木組
▲金州公學堂女子部增築工事　落札　二萬五千六百九十圓　伊賀原組
▲大連工事々務所　霞町社宅五棟屋根葺替工事　石井組

▲満洲電業股分公司　齊々哈爾宿舍社宅新築工事　落札　十五萬五千圓　福昌公司
▲關東軍經理部　牡丹江倉庫新築工事　最底　六八、〇〇〇、〇〇　福昌公司
▲牡丹江自動車隊新築工事　最底　拾九萬六千圓　福昌公司
▲住木斯各部隊給水第二水源井其他工事　示談決定　十九萬千五百九十圓　福昌公司
▲昂昂溪守備隊本部其他新築工事外二廉工事　示談決定　三萬七千百五十圓　大信洋行

▲小興安……石　單獨　五百八十圓　東亞土木
▲濱江驛本家屋家根一部模樣替工事　單獨　二百三十二圓九十四錢　榊谷組
▲神泉路中央宿舍電氣設備工事　落札　八千四百三十圓　満洲電氣
▲公主嶺支行宿舍新築工事
▲神泉路中央宿舍煖房其他工事　落札　四千七百三十圓　尙厚盈
▲第二回再入札　最底　二四、八五〇、〇〇　今井商會　落札　二萬三千七百圓

▲清援外二驛本家屋社宅給水設工事　示談決定　三十萬一千三百二十圓　大倉土木
▲室內消火栓取付　單獨　三千九百九十五圓四十錢　眞田工務所
▲辰黑線ジヤツグボツクス新設工事　單獨　一千百九十圓九十四錢　北黑電氣
▲哈爾濱市政公署　傳家甸十八道街護岸工事　落札　七百七十圓　志岐土木
▲同　排水所築造工事　落札　二萬四千三百圓　吉川組
▲市立第一公園外灯改修工事　落札　參百八十八圓十五錢　松岡洋行
▲都市計畫事業水質調查堀井工事　落札　八百三十圓　榊谷組

長春

新京の商店員の訓練は全く出來てゐないと思ふ日本橋通りの某電器商に行つて或る品物を求めたら「そんなものありません」と劍もホロロの挨拶である、所がその品物は眼の前にあるのだ「其處にあるぢやないか」と言つたら「これは組みに成つてゐるんで一部分だけはだめです」といふこつちは素人だ、そんならそうと始めから說明してくれるだけの親切がほしい某カメラ商にもひどい言葉を使ふ男がゐた、まるで昔の巡査が人民を叱つたやうな物の言ひ方だ、春頃店員訓練に大いに努めたやうだがこれでは見られた成績ぢやない

商況欄

(五月七日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊　三一片二分一
同　遠限　三一片四分三
紐育銀塊　七二仙四分一
孟買銀塊　七八留比六分二
スチール株　三一弗八分七
アナゴンダ株　一五弗八分一
米英爲替　四弗九五仙八分三
米日爲替　二九弗一八仙
米支爲替　四〇弗六〇仙
英日爲替　一志二片分九
英支爲替　一志七片分
英米爲替　四弗九五仙八分三
印日爲替　七八留比四分一

▲米棉
現物　一一仙九〇
七月限　一一仙五五
十月限　一一仙二五
十二月限　一一仙二八
一月限　一一仙三一
三月限　一一仙三七
五月限　一一仙四七

▲印棉
ブローチ　二二八留比
オームラ　二〇六留比
ベンゴール　一四二留比

▲市俄古小麥
七月限　八四仙四分一
九月限　八四仙二分一
十二月限　八六仙二分一

▲カルカツタ麻袋
當限　二八留比八分一
鐵筋　二五留比一六分五

金銀市況

●上海標金
昨引　七九、二〇　七一、〇〇
本寄　八六、〇〇　七三、〇〇
步　七五、〇〇　五五、〇〇

株式相場

▲大阪株式(短期)
▲大連株式(短期)
▲奉天株式(短期)

▲大連爲替
▲上海爲替
▲阪神日米爲替
▲阪神日英爲替

爲替相場

●大連金鈔義
●大連鈔票銀大洋
●奉天國幣金票
●奉天國幣鈔票
●哈爾濱國幣金票
●安東國幣金票

商品市況

▲大阪綿糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲神戸豆粕

特產市況

●大連大豆
●同　豆粕
●同　豆油
●同　高粱
●哈爾濱大豆
●同　小麥

新京取引所市況

(五月七日前場)

●大豆
現物(一石值段)
定期(混合百斤值段)
●高粱
●鈔票對金票
●國幣對鈔票
●錢鈔
國幣對金票
國幣對鈔票
鈔票對金票
國幣對鈔票
大洋對鈔票

新京日日新聞
朝刊
夕刊朝刊共十二頁
發行所 新京日日新聞社
印刷人 水越内之介

北支新情勢の報告を受けた陸相

着京早々約一時間半を西尾參謀長と重要會談

全滿各地の視察を終へて七日着京した林陸相は直に大和ホテルにおいて西尾參謀長と會見、北支の新情勢について報告を受けると共に一般問題に關し一時間半にわたつて重要會談を遂げた

"北滿開發の重要點 治水問題の整備"

日滿親善の緊密化を欣び 記者團と語る陸相

林陸相は七日午後七時大和ホテルにおいて記者團と會見、約半ケ月にわたる全滿各地視察後の所感を左の如く語つた

今回全滿各地を訪問して當時の感慨を深くした、滿洲國の今日を築き上げたのはこれ等多數の先輩、同僚の力であることを痛感し全く感慨無量であつた、滿洲國皇帝陛下御訪日以來日滿關係が一層緊密度を加へた事を直感した、各地における日滿官民の熱誠なる態度また小學生が、雨中をもかまはず自分を送迎してくれたこと等日滿親善は小國民にまで達してゐると思はれ愉快であつた、この滿洲國民の日本に對する信頼に對して感激してゐる、一方旅行先において到る處日滿官憲が警備のため數時間にわたつて警戒の任に當られたことを深く感謝してゐると述べ

日滿官吏の離反問題に關して

内地で日滿官吏間に面白くないものがあると言ふ話を聞いてゐたが今度の視察により大局から見れば好調で地方官吏も新國家の振興に努力してゐる樣に見受けられた動もすれば日本人の優越感から問題を惹起し易いが、滿洲國の現狀は朝鮮時代とは違ひ順調に進んでゐることを喜んでゐる不必要な優越感は最も危險であるから充分注意しなければならない

又全滿視察後の所感として今次の渡滿の收穫及現地の事情を明らかにしたことである視察後の所感は大體豫想通りであつたがただチ、ハル方面の荒蕪は想像以上であつた、あれだけの廣漠たる土地が未開墾のまゝ放置され原始的狀態で置かれてゐるのには驚いた、治水問題は今後の北滿開發に對する重要問題であると語り更に

北支の新情勢に對し

左の如き一問一答を續けた

記「陸相渡滿後今日までの北支の情勢變化に對する感想は」

陸相「日本の各方面の意見は全然一致してゐる、今次の出先軍部の要求は合法的合理的なもので、全く停戰協定の範圍内で要求されたもので決して過分なものではない、だが未だこれに對する支那側の態度が不詳であるから今後の態度は話すことが出來ない」

記「萬一支那側が日本の要求を容れなかつた場合は」

陸相「今後の研究にまつ」

記「陸相としての決意は」

陸相「南軍司令官とよく打合せをした上でないと輕卒にはいへない」

記「要求條項は」

陸相「云ぬ事になつてゐるが停戰協定に基いた合理的なものだ」

最後に陸相は

關東軍兵力量問題

と滿洲事件費並に匪賊問題について左の如く語つた

關東軍兵力量の問題は重大問題で未だ結論に達してゐないが各地を視察して痛感したことは内地で傳へられてゐる樣に滿洲國の治安は未だ恢復されてゐないといふことだ、集團的匪賊はなくなつてゐるが匪團が分散的となつた爲に討伐が却つて困難となつてゐる自分が各地を歴訪しても獨立守備隊は殆ど留守で隊長さへ討伐に出動してゐるといつた狀態で、こんなことは内地では全く想像もつかないとだ、討伐この狀況、奧地軍隊の現狀と今後の軍隊の待遇などを考慮すると議會で滿洲事件費で質問を受けても簡單には答へられまい、寧ろ事件費を增加せねばならない樣な事情が發生しつゝあるのだ、匪賊も單に討伐するだけでなく生活の安定化を考へないと農村の疲弊などに基因してその根絶は期待することが出來ないと思ふ、政治工作を深く考慮する必要があらう、又現在のやうな狀況では關東軍の各部隊に對し教育も出來ないやうな有樣であるから關東軍の意見も聽いた上で充分兵力量の問題も檢討したいと思ふ

通告最後の督促 土肥原少將北平へ

此の上遷延手段を執れば斷乎最後の手段へ

五月二十九日日本軍當局から支那側に手交された通告文に記された要求は停戰協定並に一九〇二年七月の天津還付に關する日清交換公文に根據した極めて當然且つ妥當なるものであつて日本軍は飽迄此等要求を實行せしむべく重大なる

決意

を有してゐるが支那側に於ては文書による通告を一片の反故に過ぎすとなし狡猾極まる慣用手段により遷延策に出で全く誠意の認むべきものなく今は唯だ最後の手段あるのみとなつたが軍當局に於ては尙一應支那側の反省を促し實行による誠意披瀝を求める事となり之が爲土肥原少將は北平に急行するに決した、土肥原將軍は今八日午前十時發特急あじあで新京發大連より海路天津經由北平に赴き嚴しく支那側首腦部に對し要求の

實行

を迫まる筈であるが、同少將の督促は日本軍としての最後の督促であつて支那側に於て尙且つ曖昧な態度に出で遷延の慣用手段を取るに於ては當然斷乎最後手段が取られる、土肥原少將の此の行は、事實上の最後通牒とも見られ成行き極めて重大視されてゐる

"消滅させねばならぬ反日不良機關"

土肥原少將決然と語る

關東軍代表として單身北平に急行する土肥原少將は生きた最後通牒として注目されて居るが、同少將は溫顏の中にも自信と決意を示しながら語る

軍の支那側になした要求は停戰協定と日清議定書に根據した極めて當然且つ些かの無理も無いものである、蔣介石が日支親善を聲高らかに聲明したのは周知の處であるがこれに反して彼の直轄機關である憲兵、〇〇團、藍衣社、政治訓練所等が

親日

を不可能ならしめる不法行爲を敢てし、或は憎むべきテロ行爲によつて親日の芽をつみ或は戰區に匪賊をかくまつて治安を攪亂し、或は軍用電線を切斷する等反日的不信行爲の頻發は日支親善關係上極めて憂慮に堪へない、斯の如き事はまさか蔣介石の意思ではあるまい、とまれ斯る彼等の誤まれる行動は速やかに改善の必要がある、大體此種不良機關が存在する事が日支關係に絶大なる齟齬を來たすのであるから速かに夫等の機關を全部撤廢消滅せしめなければならぬ、單なる人の交換のみに止めその機關をそのまゝ存置するが如きは何等の意味も價値も無い事である、我等のこの

主張

は支那に對する親切にこそあれ何等無理でないと確信する、今は唯だ支那側が誠を以て速かに不良機關を撤廢して蔣介石の聲明を如實に具現する一途あるのみであると同時に支那全體に亘つて排日的事態を改善し排日的機關を解消すべきである、現下の國際的環境と經濟事情から觀ても彼等の惡化は前途憂慮に堪へぬ次第である云々

次で記者が若し道理を云つて聞かせても先方が依然欺瞞的乃至遷延的態度に出で誠意を示さぬ場合はと問へば

あとは云はねが花だ

と極めて意味深長の一語で答へた

支那駐屯軍交代部隊 昨日現地へ出發

【東京國通】陸軍省公表＝第一師團編成の北支交代部隊は七日午後九時四十七分品川驛發大阪より御用船に乘り北支に直航の筈

尙第四師團の北支交代部隊は七日大阪出航現地に向つた、又第七師團より編成の部隊も七日大阪出航門司に於て第十二師團編成の部隊と合して現地に向ふ筈

于の都落ち

一場の悲劇に終るか

【北平七日發國通】于學忠氏が河北落ちの任命に至るまでには彼も出來るだけ出澁つては見せたが何應欽氏から因果を含められて愈よ川、陝、甘邊區剿匪總司令の肩書と共に五十一軍を引連れて都落ちとなつた、それには中央から于學忠氏が若し腹を決めぬ時は武力を以て解決するとの意向が判明したからでもあり一方東北軍の領袖張學良氏からも嚴命が飛んだからであつた

だがこれだけで日本側に充分滿足を與へる手段となるものとは觀られず問題は蔣介石氏の今後の對日態度如何にあり于學忠氏の犧牲も蔣氏の獨裁政權達成へのプランであれば唯一場の悲劇としての都落ちにしか過ぎなくなるであらう

重要訓令に基き

斷乎たる態度表明

六日雨宮武官、唐有壬訪問

【南京七日發國通】當地駐在雨宮陸軍武官は六日午後外交部に唐有壬次長を訪問し、河北問題に對する國民政府の誠意見るべきもののなきを言明した る上、六日陸軍當局より出先軍部に對して發せられた重要訓令に基き我軍の斷乎たる態度を言渡した

三省總司令就任を承諾した學忠

六日保定へ出發す

【北平七日發國通】川、陝、甘邊區剿匪總司令に任命された于學忠氏は六日午後八時居仁堂に何應欽氏を訪問、承諾の旨回答したが、同日午後十一時四十分北平發平漢線列車で保定に向つた、臨頓に於て語る

中央から正式命令がないが取敢えず何應欽氏に對し受諾の旨回答して置いた、保定に歸つた後は臨時省政府主席張厚琬氏に事務を引繼ぎ再び北平に來る剿匪邊防並に剿匪司令部は中央の命令で決定する、今回の更迭に對しては別に感想もない中央の命令なれば如何なる仕事でも喜んで果す心算だ

天津市長の臨時代理に商震氏任命

汪精衛氏より命令さる

【南京七日發國通】汪精衛氏は六日何應欽氏宛王克敏氏は天津市長赴任まで天津警備司令商震氏に市長臨時代理を命ずる旨發令し同時に商震氏宛て速かに就任方を促した

秘密結社の解散を望む

―磯谷少將談―

【天津七日發國通】危機をはらんで暗澹たる北支へ重要任務を帶びて上海を立つた磯谷少將は大平大尉、本野書記官を帶同、七日午前七時五分着列車で着津したが途中列車に出迎へた記者に對し左の如く語つた

今回の北支に起つた事件により蔣介石氏の二重政策が完全に暴露された譯であるが蔣氏は十有餘年前から自己の獨裁達成の爲各種の秘密結社を私物の一として驅使して來た、最初は廣東より始まり南京事件、濟南事件、近くは滿洲事件、上海事件によつてそれが徐々熾烈となつて、遂に兵力を以て之を除去せねばならなくなるまでに立至つたのである、今回の事件も獨裁實現へのテロ手段である、蔣氏は此秘密結社を暗躍せしめることに依つて現在の地位を獲得したとは言へ斯の如き原因の存在は日支の平和を阻害するもので、南京政府内に於ても省口には言はぬが蔣介石氏の此政策を憎んでゐる、黃郛氏も天津市長に擬せられた王克敏氏も蔣氏の此政策が改善されぬ以上北支に乘出さぬと言つてゐた、我等の望むところは全支から藍衣社、勵志社とかのあらゆる秘密結社の解散を望むのだが出來なければ北支からだけでもこれを撤退せしめ度い、之が爲には日本が實力を行使する必要も生ずる譯だ、又これを契機として滿洲問題の解決に進まなければならぬ、解決とは支那の滿洲國承認であることは勿論である、斯くて始めて明朗東洋の實現となる譯だ、然るに蔣氏は名を四川剿匪に藉り、自ら乘出して解決に當らうとせず徒らに于學忠氏の省主席罷免などにより當面を糊塗せんとして居るが斯の如きは問題ではない、今回の事件にあたつては東京も關東軍も支那現地に於ても意見が完全に一致したから此目的貫徹の爲に連絡に來たのだ

尙同少將は一兩日中に梅津中將、酒井參謀長、儀我大佐、高橋武官、陸軍省より來津せる永津參謀等を加へ軍要協議を開き更に北平に赴き南下すると

磯谷、梅津、儀我 三首腦鳩首會議

【天津七日發國通】七日上海より急遽來津せる磯谷少將は直ちに駐屯軍司令部に赴き梅津司令官、關東軍代表儀我大佐と鳩首軍要會議を行つたが確聞するに三者代表の意見完全に一致した、即ち

一、支那が局地的問題として誠意を示さねばそれは支那側の認識不足にあり

一、蔣介石氏が自ら乘出し誠意ある態度にて折衝に當らざる限り事態は益々紛糾するのみ我軍は此際斷乎として支那政府當局の蒙を啓くべし

一、友好的態度を以て短期間内に積極的折衝に出づること

と言ふにあり、支那側に對して此點を意識せしめる事になつたが今後の推移は頗る注目されてゐる

新任警備司令商震氏

天津移駐準備中

【北平七日發國通】新任天津警備司令商震氏は于學忠軍の引上げをまつて麾下三十二軍の天津移駐を行ふが、之が準備のため七日參謀處長蔣紀珂氏、副官長陳文洪氏を天津に派したが、蔣、陳兩氏の歸平をまつて百四十一師（南苑）百卅九師（順德）百四十二師（淸河鎭）の順に出發せしむる筈で、目下準備に忙殺されつゝあり、尙商震氏は八日か遲くも九日中には幕僚を伴ひ赴津の筈である

寸語

防空演習が切迫して全市をあげて防空熱が昂まる、全市民緊張の裡に實戰そのまゝの活躍振りが期待されるのは心嬉しい▼去る六日まで行つた新京に於ける徵兵檢査の結果は本年度壯丁五百六十七名のうち甲種百四十七名に對して丙種百七十名はどう見ても心細い▲殊に滿洲生れが一層甚だしく甲種合格者の六十五%までが昭和九、十年に廿五%は事變後の渡滿者だそうだから殘るところ僅々一割に過ぎないなどは吾々に取つての一大痛恨事だ▼が之は恐らく本人の不攝生から來たものと見るのは誤りで、氣候風土その他による環境に起因すること、小學生の體格檢査の結果に徵しても明かであらう▼この好ましくない現狀から脫れる道はたゞ各個人がそれ〳〵保健に留意するとゝもにその施設の完備が第一であり、この際根本的の處置を講ぜなければ將來がます〳〵案ぜられるであらう

人事往來

▲林大將（陸軍大臣）七日午後あじあで來京

航空往來

▲伊藤利喜藏氏（滿鐵社員）七日午前發内地へ
▲高畑誠一氏（同）同ハルビンへ
▲皆川成司氏（大林組）同
▲久米保衛氏（土木課員）同
▲大林義雄氏（同）同
▲吉武正男氏（滿鐵社員）同日午後發ハルビンへ

社說 現代戰爭の問題 ―社會現象として見る―

一

これまでのあらゆる社會に於いて、經濟的に支配しつゝある少數者は、被搾取多數者並びに支配的地位に對する他の僭望者に對して强力によつて自己の優位を維持しつゝ、政治的にも支配して來た。社會のあらゆる發展は終局に於いてたゞ力によつてのみ解決され得るところの諸矛盾の上に基礎を置いてゐる。それ故に階級社會に於いては戰爭は不可避的である。軍隊は國家の內部に於ける支配階級の支柱であり、諸國家の相互關係を規定する問題に於ける最後的決定的な力である。

二

現代の諸戰爭は諸國家によつて遂行される。この戰爭の先頭には、戰爭を計畫し、それを指導し全人口をしてそれに參加することを餘儀なくせしめるところの一定の諸階級が立つてゐる。すぐれたる軍事著述家クラウゼヴイツチは書いてゐる「戰爭とは特殊の手段による政策の繼續である」と。この規定は現代のあらゆる戰爭の本質を完全に曝いてゐる。强力は新社會の誕生の產婆であると言はれるとゝもに、またこの新社會を絞殺し、溺死せしめる諸手段のうち最も根本的なものでもある。故にわれらは、戰爭はあらゆる場合に於いて害であるとか、または惡であるとか說かないで、具体的な戰爭をその本質に基いて、すなはち戰爭の根底に橫はつてゐる政策に基いて評價するのである。

三

歷史に於いて、すべての戰爭に不可避的に結びついてゐる殘忍性や不幸や苦惱が山積してゐるにもかゝはらず、一再ならず、進步的な戰爭があつた。すなはち時に有害なそして反動的な諸施設を破壞することに助力しつゝ、人類の發展に利益をもたらした戰爭があつたのである。これをあきらかにし得るのは、ただ戰爭の原因および本質の究明のみである。交戰諸國によつて追求されてゐる目的及び任務の究明のみが、その戰爭遂行の性質、あれやこれやの技術的手段並びに技術的手法の適用を理解し、この戰爭の緊張味及び殘酷さの程度を理解する可能性を與へる。

四

そして單に戰爭が政策の繼續であるだけではない。更に政策もまた戰爭そのものに際して繼續されるのである。そして注意すべきは、優秀な軍隊の創設、豐富な技術的達成それには、鞏固な社會的構造、政治的により確立せる國家、すなはち自身も戰爭の最大の緊張に堪えることができ、且つ全住民から非常な努力をかち得ることのできるやうな指導的階級をもつ國家が必要であるといふことである。

外蒙赤化工作の實相を語る ＝在ホロンバイル外蒙通談＝

在ホロンバイル外蒙通は外蒙赤化工作の實相に就いて次のやうに語つてゐる

×

ソ聯邦が外蒙を完全に自己の傀儡たらしめ背後より滿洲國赤化工作の大策源地たらしめんとする計畫は充分察知し得べきことで、外蒙の赤化工作にはソ聯は相當の努力を傾けてゐることは事實であるが、原始遊牧民に對し一足飛びに高程度の共產主義思想を鼓吹することは相當の困難と矛盾性とを伴ふもので、外蒙に於ける眞の赤化は一部小數の階級に過ぎない、たとへば、オランバートルを中心としてアルタン、ボルダ、烏里雅蘇台、チエルガルント、ワンギンクリエ、ツンクリエ、ザインクリエ等の各地方官所在地たる都市には學校及び宣傳機關があつて、たえず住民の敎化につとめつゝあるが故に多少の效果を得つゝあるが、文字を解する青年及び兵役關係以外の一般人に在つては殆んど何ものをも解せず、ただ急激な時代の變遷に驚異するのみで、盟旗廢されて王公無きに奇怪の念を抱くにすぎない要するに赤化分子は外蒙全体よりすれば尙ほ未だ半數にさへ達しないから少數者と稱していい、この少數者と雖もそのすべてが赤露の崇拜者としてその主義政策に贊同し現政府に對する赤露の態度を是認するものゝみとは斷じ難い、或ひは方便として服從し或ひは手段として心服を裝ふものもあらう、又眞に赤露を解するものはその文化乃至制度にあきたらず、更に、日英米其他の列强の文明に接せんことを希望するものも小くない、たとへば從來每年十四、五名の留學生をシベリア乃至モスクワに派遣しつゝあつたに拘らず、大正十五年度に入つて日本留學建議案を國民議會及び敎育部より提出して委員會に諮つたが、露人の反對により漸くドイツ留學を許されたるが如き事實もあり、日本留學生派遣は實現しなかつた

×

故に外蒙人の赤化は事實ではあるが、單に表面のみを見て論ずるのも不可である、政治方面について論ずれば、外蒙人の現在の敎育の程度、學問の程度によつて、果して自ら外蒙を料理し得るを否や、對內的には多年の經驗により何ら支障澁滯を來すことなかるべきも、對外的には未だ國際的に一地位さへも得る能はざる現狀に在りしかもこれに達するにはなほ頗る遠きを覺ゆる今日に在つては、文明國の指導監督を必要とする次第である、外蒙が多數の赤露人材を必要とする以上、ソ聯の越權不法傲慢、暴戾はこれ亦やむを得ず、ただ時機の問題をのこすのみと思ふ、經濟方面も同樣の理で、現政府の收入豫算年額一千萬金留程度にすぎぬ、この少額の財政狀態では到底現政府を支持し得ず殊に新設事業勃興の際に當り勢ひ借款の外方策はないではないが、その借款たるや赤露を措いて他に求め得ないであらう、これが今日の外蒙としては國家の隆盛發展を期する過渡期の情勢上やむを得ぬところともいへるわけであるが一方滿洲國側よりもソ聯の採れると同樣な經路をたどり得るものであり其處に今後の對外蒙政策の興味を集め得るであらう

燈火管制の心得

燈火管制の目的は敵飛行機が空襲して來ても國都の所在發見を困難にし或は空襲しても目標なき爲危害を掛くするため行はれる、管制は消灯して終ふのとは違ふ、消燈、遮蔽、隱蔽、制限の四つの方法がある、管制は電業局のみで行ふのでなく、各自の家の看板燈、ネオン燈、室內燈、門軒燈、構內燈などは自ら消したり、蔽ひをしたりせなくてはならぬから注意を要する、今度の防空演習では綜合演習が始まると共に十一日から十三日朝にかけて警戒管制を行ふ、其間空襲管制も行はれることだらうが、警戒管制時には電業局が一般灯を消したり遮蔽を行ふ外つまり各自が門軒灯を消し、構內灯は蔽ひをかけて照射を遮り、室內灯は數を減らしやむを得ぬ灯火は蔽ひをかけて外部に灯光の洩れぬやうにし看板燈や、ネオン燈を消さねばならぬ、愈よ空襲管制時には屋內燈を各家庭で消したり遮蔽したりする外他は一齊に消燈する

管制中特に市民の心得べきは

一、火災を起さぬ事
一、交通事故を起さぬ事
一、豫備灯を準備する事

管制ノ爲光ノ發散ヲ防グ方法

一、消燈 燈火ヲ消スコト
二、遮蔽 燈火ヲ直接不透明ナモノデ覆フコト
三、隱蔽 兩戸ヤ窓覆日覆デ部屋ノ光ヲ洩サヌコト
四、制限 燈數ヲ減シ又ハ火力ヲ低減スルヲ云フ

來年冬迄には明朗な官衙街出現 五ケ年計畫着々進捗

バラツク建や陋屋の假廳舍でそのまゝ分散配置となつてゐた滿洲國の各官廳も、愈々國都建設局並に需要處の五ケ年計畫で來年末迄に新宮內府建設豫定地前に集合され、附近一帶一大官衙街が出現する事になつた

即ち順天廣場を橫斷する順天大街と興仁大街のクロスする宮內府向つて右側には、來年三月迄に滿洲樣式をとり入れた四階建の堂々たる國務院廳舍が竣工するのを始めとし、その向ひ側には外交部、民政部のモダン廳舍、順天公園南側にはいかめしい司法部新廳舍、安民廣場橫に建てられる綜合法院等が來年多頃迄には昨日の草原に變り大ビルディングが櫛比し、順天大街をはさんで新興滿洲國の首都に相應はしい明朗な官衙街が生れる事になつた

毎月六日を建國体操日に

滿洲國皇帝の東京驛頭に於る天皇陛下との歷史的御握手を交された六日を永久に記念し意義ある記念行事を行ふ可く計畫中だつた特別市公署では曩きに創始した建國記念體操を毎月六日政府官公署で行ひ「健全なる國民精神は健全なる肉体に宿る」のモツトーの下に、大いに國民体育を强調する事となり、六日正午より市公署に在新京政府官公署代表の參集を求め、協議の結果毎月六日には政府官公署に於て全員集合して建國体操を行ふ事に決定した

反日の根據 藍衣社の全貌

【東京國通】酒井參謀長と何應欽氏との四日の會見に於て何應欽氏がその存在を一度否定した藍衣社の組織に就ては我が出先き當局に於て既に調査を完了し反日策動の確たる證據を握つてゐる、即ち北支に於ては黃浦軍官學校出身者たる軍事分會政治訓練處憲兵黨部の職員をメンバーとし秘密集合を逐次行ひ蔣介石氏政權の補强策として反蔣運動の粉碎反蔣系の暗殺行爲を行ひ反日運動を指導し親日支那人の暗殺テロ行爲を敢行しつゝあるので軍國內の調査科員が時に特派され南京軍事委員會政治訓練處の指令を受けつつ暗躍してゐるもので之が解消は排日運動の根絶を絕對的に必要とし飽迄之が絕滅を期してゐる

第三回全新京排球選手權大會

日時 六月十六日(日曜)午前九時より
場所 新京高等女學校コート

＝備考＝（イ）資格 新京在住者男女、民族の如何を問はず（ロ）試合方法 トーナメント（ハ）規則 昭和十年度排球規則による（昭和九年度同上）（ニ）申込 六月十日限り新京日日新聞社又は地方事務所社會係へ

主催 新京日日新聞社
後援 新京體育聯盟

各國 非常時種々相（下） 最近外遊から歸つた北岡氏の話

アメリカ憲法上聯邦政府は勞働時間や賃銀に關する强制法規を作る權限を有するや否や多大の疑問があり、從來高等法院の態度は寧ろ之を否認してゐるのに拘らず、非常時立法としてかくの如き法律を作り、主として輿論の力と勞働組合の力によつて實行せんとしたのである、輿論の力といふは、背後に法律の强制力を伴ふ場合に始めて眞に强力となる、如何に國論强ければとて、徵兵令と陸海軍刑法とがなくして戰爭は出來ない、況んや賃銀とか勞働時間といふが如き空漠なる力を以て强制せんとするところに、アメリカの御目出度さがある、從來憲法上の問題も解決せず、勞働組合の健全なる發達を計る事なくして、非常時局に臨んで卒然として無準備の中に事をなさんとする所に現時の混亂があると思ふ、產業復興法は法自体としては直接何事をも命ずる事なく、大統領との約束又は同業組合の協定に於て最長勞働時間及最低賃銀を定めしめ、これに參加したものに產業復興參加證ともいふべき靑鷲の印を與へる而して靑鷲の印を揭げない店には一般消費者が寄りつかないから結局大統領との約束又は同業組合の協定に參加する事を强制するといふにある、すこし理詰めに考へると靑鷲の印は高い賃銀、短い勞働時間で作られたる生產費の高いことを意味するので、消費者としては寧ろ之を避けるべき筈である、然るに生產費は高くとも產業復興政策に參加してゐるといふ事が一般消費者を惹きつける力のあることは確かにアメリカ國民の面白いところである、しかしかゝる一片の賴りない感情で賃銀引上、勞働時間短縮といふが如き困難なる事業を實現せんと試みたのは隨分御目出度い話で、果せる哉少し熱がさめるともう靑鷲は大した魅力無く事業主は凡ゆる方途を廻らして協定を破らうと考へてゐる私はアメリカの著想には敬意を表するも實行手段には感心しない

更に最近に至つて、大統領は失業保險及び養老年金制を制定すべきことを提案してゐるが、從來歐洲諸國殊にイギリスの社會保險を財政經濟の癌として批難してゐたアメリカが、失業者の大潮に直面して一方的救濟の弊に堪え兼ね、社會保險を思ふに至つたことは從來の輿論の淺薄と最近の態度の豹變に失笑を禁じ得ない、我が國は幸ひにして經濟上の不況及び失業アメリカの如く甚しからずと雖も人口の重壓は遙に彼よりも大なるものあるから、一朝眞の不況來らんか、その慘害は到底アメリカの比ではない、眞の非常時に臨んで周章することなき樣、今よりして彼の國がなさんとしたりしこととなし得ざりしこととを充分研究して置く必要があると思ふ

徵兵檢查 六日目成績

新京徵兵檢查第六日の成績は新京署管內壯丁三十二名新京總領事館署內七十四名計百六名で合格者は左の如くである

△甲種合格 二十名
△第一乙種 十七名
△第二乙種 三十四名
△丙種 三十四名
△丁種 一名

商況欄（五月七日後場）

金銀市況

●上海標金 前引 [illegible] 後寄 [illegible] 步 [illegible]

●大連金鈔票 現物 [illegible] 寄 [illegible] 引 [illegible] 出來高 [illegible]
六月二十八日限 [illegible] 出來 不申

●大連鈔票銀大洋 出來高 [illegible]

●奉天國幣對金票 現物 [illegible]

上海爲替相場

現物 [illegible] ▲五月廿八日限 寄付 [illegible] 引 [illegible] 出來高 [illegible]

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 買賣 [illegible] 第二回 買賣 [illegible] 第三回 買賣 [illegible]
▲倫敦向 第一回 買賣 [illegible] 第二回 買賣 [illegible] 第三回 買賣 [illegible]
▲紐育向 第一回 買賣 [illegible] 第二回 買賣 [illegible] 第三回 買賣 [illegible]

▲大連爲替 ▲上海向 [illegible] ▲臺灣向 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 買賣 不變
▲阪神日英爲替 第一回 買賣 不變

株式相場

▲大連株式(短期) 五品 豆新 鈔新 東新 日新 鐘新 滿鐵 二新 ▲奉天株式(短期) 取引 寄 引 [illegible]

特產市況

●大連大豆 先物 [illegible] 六月限 [illegible] 七月限 [illegible] 豆粕 [illegible] 豆油 [illegible]

新京取引所市況（五月七日後場）

●大豆 現物 定期 (一石値段) (混合百斤値段) 寄 引 出來高 [illegible]
●高粱 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●小麥 六月限 七月限 八月限 [illegible]
●哈爾濱大豆 十月限 [illegible]
●鈔票對金票 十三日限 二十八日限 寄 引 出來高 [illegible]
●國幣對鈔票 十三日限 二十八日限 寄 引 出來高 [illegible]

手形交換（七日）

金票 [illegible] 鈔票 [illegible] 國幣 [illegible]

新京中間區公示四號
范家屯區公示六號

狂犬病豫防注射施行ニ關シ范家屯警察署長ヨリ左記ノ通リ告示アリタルニ付畜犬飼育者ハ畜犬ニ對シ豫防注射ヲ受ケラレタシ

昭和十年六月一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄

范家屯警察署告示第四號

來ル六月十一日ヨリ同十四日迄左記ニ依リ當署管內ニ於ケル狂犬病豫防注射ヲ實施スルニ付畜主ハ飼犬ヲシテ注射ヲ受クヘシ

昭和十年五月二十九日
范家屯警察署長 警部 川本善四郎

記

月日	時間	地名	場所
六月十一日	自午前十一時	范家屯	警察署
六月十二日	同	陶家屯	警察官吏派出所
六月十三日	同	大屯	同
六月十四日	同	孟家屯	同

雨天順延 以上

新京區公示第十號

五月二十八日午後六時三十分頃新京日本橋通五十六番地先路上ニ於テ左記風体ノ內地人男屍体ヲ發見セシモ引取人ナキ爲假埋葬セリ心當リノ向ハ當所迄申出テラレタシ

昭和十年六月一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄

記

一、年齡 二十五歲位
二、死亡年月日 昭和十年五月二十八日午後六時
三、人相 丈五尺二寸三分 色黑 丸顏 頭髮丸刈 痩型ニシテヘロイン中毒患者
四、着衣 黑ロスキン地背廣洋服上下(上衣ニ撫順中馬洋服店製西手ト記名)メリヤス白シャツ上下縞ワイシャツヲ着シ草履ヲ穿ツ
五、所持品 茶革蟇口一個(在中品手帳用紙)

新京區公示第九號

新京區々長左記ノ通指名セリ

昭和十年四月一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄

擔當區域	國籍	住所	職業	氏名
鐵北區	日本	住吉町二丁目一	製材	小松象松
富士區	〃	富士町三丁目二	運送	石山金治
吉野區	〃	吉野町二丁目三	料理	瀧竹三郎
祝區	〃	祝町二丁目	請負	田中卓二
入船區	〃	入船町四丁目九ノ四	貸家	小澤禎吉郎
朝日區	〃	永樂町三丁目四	印刷	四戸友太郎
中央通區	〃	中央通一一	通信	淸水末一
西廣場區	〃	錦町二丁目七	齒科醫	早川武夫
三笠區	〃	三笠町三丁目一四	農具石炭業	荒木伸之
日本橋區	〃	日本橋通六〇	石炭販賣業	山下藤藏
白菊區	〃	白菊町五丁目七	滿鐵社員販賣所長	久松治

告示第九號

告示

昭和十年五月二十八日勅令第一四六號ヲ以テ公布セラレタル大正九年ノ尼港事變及「オコーツク」事變ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救濟並ニ滿洲及支那ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ被害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル勅令ニ基キ同日附外務省令及告示ヲ以テ其ノ被害救恤金ノ交付ニ關スル申請規定ノ公布及注意事項ノ告示アリタルニ付テハ左記諸法令及告示參照ノ上救恤金交付ノ申請手續ヲ爲スヘシ

右告示ス

昭和十年六月六日
在新京總領事 川村博

朕大正九年ノ尼港事變及「オコーツク」事變ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救濟並ニ滿洲及支那ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十年五月二十八日
內閣總理大臣 岡田啓介
大藏大臣 高橋是清
外務大臣 廣田弘毅

勅令第一四六號

第一條 尼港地方及「オコーツク」地方ニ在リタル帝國臣民又ハ同地方ニ財產ヲ所有シタル帝國臣民ニシテ大正九年ノ尼港事變及「オコーツク」事變ニ因リ身體又ハ該財產上ニ直接損害ヲ被リタルモノニハ本令ニ依リ救濟金ヲ交付スルコトヲ得

滿洲及支那ニ在リタル帝國臣民又ハ同地ニ財產ヲ所有シタル帝國臣民ニシテ昭和六年九月十八日前ニ於テ同地ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ身體又ハ該財產上ニ直接損害ヲ被リタルモノニハ本令ニ依リ救恤金ヲ交付スルコトヲ得

第二條 本令ニ依ル救濟金及救恤金ノ總額ハ通シテ二百五十萬圓以內トス

第三條 救濟金及救恤金ノ交付ハ之ヲ受ケントスル者ノ申請ニ依リ救恤審査會ノ審査ヲ經テ外務大臣之ヲ決定ス

第四條 前條ノ申請ハ救濟金ニ付テハ昭和十年七月三十一日迄ニ、救恤金ニ付テハ昭和十年八月三十一日迄ニ之ヲ爲スヘシ

第五條 第三條ノ申請ニ關シ必要ナル事項ハ外務大臣之ヲ定ム

第六條 救恤審査會ハ外務大臣ノ監督ニ屬シ會長一人及審査員十人以內ヲ以テ之ヲ組織ス

第七條 會長ハ外務次官ヲ以テ之ニ充ツ 審査員ハ外務大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ內閣ニ於テ之ヲ命ス

第八條 會長ハ會務ヲ總理シ會議ノ議長ト爲ル 會長事故アルトキハ外務大臣ノ指定スル審査員其ノ職務ヲ代理ス

第九條 審査會ニ幹事若干人ヲ置ク外務大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ內閣ニ於テ之ヲ命ス 幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十條 審査會ニ書記若干人ヲ置ク外務大臣之ヲ命ス 書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○外務省令第六號

昭和六年九月十八日前ニ於テ滿洲及支那ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル申請規程左ノ通定ム

昭和十年五月二十九日
外務大臣 廣田弘毅

昭和六年九月十八日前ニ於テ滿洲及支那ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル申請規程

第一條 昭和十年勅令第百四十六號第一條ニ依リ救恤金ヲ受ケントスル者ハ損害ノ發生シタル地ヲ管轄スル領事館ヲ經由シ申請書ヲ外務大臣ニ提出スヘシ

第二條 前條申請書ニハ左ニ揭クル事項ヲ記載スヘシ

一 申請者ノ氏名、年齡、職業、本籍及現住地(申請者カ法人ナルトキハ其ノ名稱、住所及之ヲ代表スル者ノ氏名)
二 申請者カ被害者ニ非サルトキハ被害者ノ氏名、年齡、職業、本籍及現住地(被害者カ法人ナルトキハ其ノ名稱、住所及之ヲ代表スルモノノ氏名)並ニ申請者ト被害者トノ關係
三 損害發生ノ場所
四 損害發生ノ年月日
五 損害ノ種類、程度、價格及事由
六 損害發生前後ノ事情
七 被害者カ其ノ地方ニ在リタル期間
八 其ノ他參考ト爲ルヘキ事項

第三條 申請書ニハ成ルヘク前條各號ニ揭クル事項ヲ證明スルニ足ルヘキ證據書類及證據物件ヲ添付スヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○外務省告示第三二號

昭和十年五月二十九日公布ノ勅令第百四十六號及同年五月二十九日公布ノ外務省令第六號ニ基ク昭和六年九月十八日前ニ於テ滿洲及支那ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關シ申請者ノ注意ヲ要スル點左ノ如シ

昭和十年五月二十九日
外務大臣 廣田弘毅

一、申請書ハ成ルヘク別記樣式ニ依リ之ヲ認メ正本ノ外副本一通ヲ添附スヘシ
申請書ノ正本及副本ニハ申請者ノ戶籍謄本及印鑑證明書各一通宛並ニ被害者カ申請者ノ戶籍內ニ在ラサル場合ニハ被害者ノ戶籍謄本一通宛ヲ添附スルコトヲ要ス
代理申請ノ場合ニハ本人ノ委任狀一通宛ヲ添附スルコトヲ要ス
二、申請者及被害者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ
三、申請書用紙ハ外務省內救恤審査會及在滿支領事館ニ備付アルニ付申請者ハ成ルヘク右用紙ノ交付ヲ受ケ之ヲ使用スヘシ
四、記入スヘキ事項多ク申請書用紙ノ欄內ニ之ヲ記入スルコト困難ナル場合ニハ別紙ニ認メ之ヲ申請書ニ添付シ申請書ノ相當欄ニハ右ノ趣ヲ記入スヘシ
五、申請書樣式中ニ「通信ヲ受クヘキ場所」ノ欄ヲ設ケタルハ申請者ニ對シ通信ヲ爲ス必要アル場合右通信ノ到達ヲ確保センカ爲ナルヲ以テ將來現住地ヲ變更シ現住地宛ノ通信ニシテハ其ノ到達ヲ期待シ得サル虞アル申請者ニシテ其ノ他ニ通信ノ到達ヲ期待シ得ル適當ノ場所ヲ有スルモノハ通信ヲ受クヘキ場所トシテ之ヲ記入スヘシ
六、現住地又ハ通信ヲ受クヘキ場所ニ變更アリタル場合ニハ遲滯ナク救恤審査會ニ屆出ツヘシ
七、申請書ハ在成都總領事館管內ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在重慶領事館ヲ、在鄭州領事館管內ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在漢口總領事館ヲ、在長安領事館分館管內ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在[illegible]總領事館ヲ、在[illegible]總領事館分館管內ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在奉天總領事館ヲ經由シテ之ヲ提出スヘシ

（別紙樣式）

第一號用紙

損害申請書（身體又ハ生命ノ損害）

申請者
本籍地
現住地
通信ヲ受クヘキ場所
職業 氏名 年 月 日生

被害者
本籍地
現住地
申請者ト被害者トノ關係
職業 氏名 年 月 日生

被害者カ其ノ地方ニ在リタル期間
被害者ノ被害當時ニ於ケル年收入額及其ノ內譯
被扶養者ノ氏名生年月日及被害者トノ關係
損害ノ種類
損害發生ノ場所
損害發生ノ年月日
損害發生ノ事由及其ノ前後ノ事情
損害ノ程度
保險金及賠償、補償金救恤金、慰藉料受領ノ有無及其ノ金額
損害總額及其ノ算出ノ基礎
備考
本申請書ニ揭クル事項ヲ證明スルニ足ルヘキ證據方法ノ開示及添附セル證據書類及證據物件ノ目錄
其ノ他參考トナルヘキ事項

右申請候也

昭和十年 月 日
申請者 （氏名印）

外務大臣廣田弘毅殿

第二號用紙

損害申請書（財產ノ損害）

申請者
本籍地
現住地
通信ヲ受クヘキ場所
職業 氏名 年 月 日生

被害者
本籍地
現住地
申請者ト被害者トノ關係
職業 氏名 年 月 日生

被害者カ其ノ地方ニ在リタル期間
損害財產ノ種類及數量
損害發生ノ場所
損害發生ノ年月日
損害發生ノ事由及其ノ前後ノ事情
保險金及賠償、救濟金、補償金、救恤金、慰藉料受領ノ有無及其ノ金額
損害ノ程度總額及其ノ算出ノ基礎
備考
本申請書ニ揭クル事項ヲ證明スルニ足ルヘキ證據方法ノ開示及添附セル證據書類及證據物件ノ目錄
其ノ他參考トナルヘキ事項

右申請候也

昭和十年 月 日
申請者 （氏名印）

外務大臣 廣田弘毅殿

興安各省の産業概觀（五）

林業

興安省に於ける天然資源としてその數量に於て又將來開發上の價値に於て他に匹敵するもの無き迄囑望せられてゐるものは實に大興安嶺一帶を掩ふ森林資源であります、滿洲國の森林資源總体の見地から申しましても全森林面積の約四〇―四十六、七%全畜積材石の三十七―五十五、六%と推定せられてゐるのであります、滿洲國に於ける森林資源の消長を顧みまするに農業移民の增加に伴ふ濫伐沙漠の飛砂による荒廢並に舊本北政權時代に於ける林政の弛緩に基く交通利便なる森林地帶の濫伐荒廢は往時滿洲全土を蔽ひたる鬱蒼たる原生密林の跡を容しく

曠野

と化せしむるに至つたのであります、然し今日に於ても尙長白山系、小興安嶺、大興安嶺の三大山脈を中心に之等主山脈間に介在する數條の山脈地帶に所謂千古斧鉞を入れざる美林が部分的に尙欝として存在するのが滿洲國森林の現狀でありますが、我大興安嶺の密林は想定面積千四百萬（興安全省面積の約三分の一）を占め畜積量五十六億石と唱へられており滿洲國森林の王座を占むるのであります、即ち南は洮兒河流域並索岳爾齊山より起り北滿鐵路西部線を挾み、北は黑龍江沿岸に至る大興安嶺本支脈を蔽ひ東は嫩江西はアルグン河に達する延長一千粁に渉る大森林を形作してゐるのであります、その林相に付き述べますれば右森林中約五〇%は密林地帶租林地帶散生地帶は共に各々約二五%樹種の分布は針葉樹としては「タフリカカラマツ」「シベリア赤松」濶葉樹としては「白樺」「柳類」「白楊」「作樹」等を主とし以上の中「タフリカカラマツ」は大面積に亘り單純林を

形成

してゐるので所々に見るのでありますが多くは「白樺」と混淆し帶狀或は群狀をなしてゐるのであります、混淆の割合は針葉樹七〇―五〇濶葉樹三〇―五〇%と云れております從來大興安嶺材は輸出市場との距離遠く、立木地帶の辟遠なる地にあつたこと並に北滿鐵道の高率運賃とに禍され殊算合はざる爲單に北滿鐵道用材として利用される程度に止つてゐたのでありますが先般の北鐵讓渡に伴ひ將來交通機關の整備運賃の低減等の事が實現した曉には全面的に開發の機運に向ふものと豫想してゐるのであります、從つて政府としましては此の大資源の利用開發の方策を樹て濫伐盗伐等を防ぎ林力の保持增進を計ると共に合理的經營の方策を取るべく基礎的施設の完成に意を注ぎつゝあるのであります此の爲に先づ林場權整理法を制定公布し

林場

の整理に着手致したのでありますが更に林務辦事處等を各地に設置し國有林の合理的經營並に林業改良の指導監督に當らしめんと計畫しつゝあるのであります

北滿

大縣主義による財政確立を期す
第二次行政區劃改正を控へ
濱江省の調査進む

【ハルビン支局發】濱江公署民政廳では中央部の第二次行政區劃改正方針による縣の廢合分置計畫に關し中滯財政科長の手許において之が調査に鋭意努力中であるが先日往訪の記者に對し左の如く語る

この七月に民政部內に第二次地方行政制度改善委員會が組織され全滿的に現行縣制度の整理廢合の研究を開始する事になつてゐるので濱江公署としての改革の腹案をまとめる必要があり鋭意調査を急いでゐます、中央部が第二次地方行政區劃の整理改革をなす事に方針を決定したのも、財政權の確立を圖るため、財政的に窮同して縣の整理廢合をなして大縣主義により窮乏した縣財政の樹立をなさんとするのがその大眼目である治安工作上の諸對策も勿論加味されるが交通々信、産業資源の開發など便利なやうに適當に縣制區劃を改善することも基礎條件として重要な點である、わが濱江省は一四三、四二五平方粁で全滿的に最大の地域を擁して二十七縣一旗の縣制はその人口密度から言つて余まりに多すぎる、故に縣財政を基礎條件として考察する時自給自足の出來る縣はわづかに海倫、綏化、密山、巴彦、双城の五縣にすぎず、やや良好な縣は肇東、肇州蘭西、靑崗、望奎、呼蘭の各縣であり之に次ぐ縣は延壽、五常、寧安、阿城の諸縣全然見込のない縣は安達、穆稜、鐵驪、慶城、東興、虎林、東寧、珠河、葦河の諸縣があるが、全体の約五分の三の諸縣は當然整理廢合しなければなるまい私の理想案としては十縣位までに縮減し、大縣主義による財政の確立をはかり度いと考へてゐる、整理案の內容はお話出來ぬし從つてどの縣が整理されてどこの縣に合併されるかに付いても發表の限りではない然し大体東部國境地帶、中部山岳地帶西部穀倉地帶の三地域に大別し之に三、四縣見當に振當てて行政區劃を定めることにならう

濱江省警察隊員の「諸規定決定す」
期待されるその實績

【ハルビン支局發】討匪工作の第一線に活躍さすため自衞團員、遊動警察隊員中の優秀分子を嚴銓して三ヶ月間の實地訓練を施こし討匪專門の警察隊員を養成中であつた濱江省警察廳では、匪賊跳梁期を控えて七月一日を期して主要防衛地點に右警察隊員の配屬を行ふことになつたことは既報の如くであるが、從來の警察隊員が余りにも薄給で待遇上幾多の缺陷があつたのに鑑み、二十九萬四千圓の經費をもつて待遇改善策を講ずることとなつた

在來の俸給は警士級で最底七圓から十圓止まり平均九圓見當であつたものを、今般は一等給（十二圓）二等給（十一圓）三等給（十圓）の三階級に分ち討匪に出動した場合は手當として一日三十錢の實費を支給する從前は討匪に出動した場合給與狀態が不良であつたゝめ村落の物資を徵發してゐたが、かかる弊害を除去するため討匪出動には實費主義をもつて手當を支給することになつたものだ

次に被服は之を官給とし夏服十圓、多服廿五圓見當で既に夏服二萬人分は各縣にわけて發送ずみである

宿舍は兵營式のものを新築し全部之に收容する筈で多期の薪炭は勿論縣警察で支辨する事になつてゐる

右に要する費用は增員計畫による二十九萬四千圓を加して約四十萬圓で一律增俸により警察辨行費の膨脹は已むを得ないとしても、右の如く給與規定、被服規格など新に制定されたゝめ割合等閑視されてゐた警察隊の內容充實、警備力の擴充など面目一新され今後の活躍は期待されてゐる

農安に忠魂碑

兼ねて全國に魁がけ計畫中であつた滿洲國忠魂碑は過日來農安西大運動場內に丸宗組の犧牲的奉仕により建立中であるが本月末竣工次第大々的に除幕式を行ふはずである墓面は元總理鄭氏の筆になり地方治安維持のため國のために冥せる幾多の英靈の永久に安かれと祈つてゐる

滿洲國の實相は
ソ聯の國狀より優れてゐる
その證據はこれだ！

退職金問題の圓滿解決によつて前赤系北鐵從業員の引揚げは急速に行はれてゐるがソ聯當局ではこれ等引揚ソ聯人によつて王道滿洲國の實狀がソ聯民衆に知られることを極度に怖れ引揚者の荷物の包裝に使用した新聞紙は悉く滿洲里で解裝させ捨てさせてゐるので滿洲里では時ならぬ新聞紙の落花狼籍といふ珍風景を呈してゐる

實用に適した通信地圖作製
哈市郵政管理局調査に着手

【ハルビン支局發】滿洲における通信地圖は舊東北政權時代の吉黑兩省及び奉天省及び奉天省郵政區與圖があるが、現在においては鐵道の新設、部落間の道路變更、國道の[illegible]設等で全く實狀に適しないところから、哈爾濱郵政管理局では近く新に通信地圖作製に着手することになつたが、右通信地圖は軍用地圖に次いで詳細を極めたもので、これが完成までには相當大なる豫算と時日を要する筈で新會計年度內には完成する方針で測班出發のため諸般の準備をかさねてゐる

京大沿線の鐵路愛護村發會式

【農安發】京大線新京より[illegible]留海に至る愛護區は六月五日午後一時より農安驛に於て[illegible]合して發會式を擧行した、新京より聯合愛護區委員長乃合中佐以下岩田少佐、伊藤大尉滿鐵鐵道建設事務所より木村庶務長、古閑自衞隊長、今井庶務主任等多數參列、現地側よりは軍部より志生野前郭旗守備隊長、久保農安守備隊長滿洲國側より尹旗長、彭縣長參事官指導官以下數十名の愛護村長參列農安驛川畑驛長の開會の辭古閑幹事の組織概要說明、乃合委員長の訓示伊藤幹事の詳細なる說明、今井委員の福祉施設の說明、尹旗長彭縣長の祝辭ありて閉會記念撮影をなし一同卓を圍みて祝杯を擧げ午後五時盛大裡に散會せり

大日本ビール哈市に進出

【ハルビン支局發】北滿ビール界は日本輸入品にサッポロ、キリン、サクラの三種、地場ビールは大滿洲ホップ、ビール大興ビールあり複雜なる混亂狀態を呈してゐるが、最近確聞するに資本金三百萬圓を擁して大日本ビール系の新ビール會社が設立されてこの混亂の渦中に飛びこむことゝなり各方面から成行き極度に注視されるに至つた、新設ビール會社は哈爾賓麥酒會社の名稱で資本金（三百萬圓半額拂込）の日滿合辦會社とし哈爾賓に一大工場を新設し滿洲ビール會社（大日本ビール系）日本資本家と大同酒精の徐鵬志、道外商務會長穆文煥その他の滿人資本家をもつて發起人委員會設立され、目上滿洲國政府その他關係筋に設立許可の猛運動中である、若し右新設會社が許可されることになれば北滿ビール界は混亂の絕頂に達することは明かで殊に新會社と大興、大滿兩會社との競爭は極度に尖銳化するものと見られてゐる

東滿

哈爾賓國立賽馬
五日の成績

入場人員　二、八〇〇人
勝馬票賣上　單勝式　二、三三〇圓
　　　　　　復勝式　六、九四〇圓
聯括彩票賣上　二、六六〇圓

高女新設檢討
研究委員會を組織
近く父兄に諮問狀を發送

【吉林支局發】事變以來當地在住邦人の躍進的增加に伴ふて小學校在學兒童は七百名以上に上り、年々中等學校に入る男女生は數十名を算するに至り中學乃至高女の新設が問題となり殊に女生は遠く家庭を離るゝを不便とする關係上昨年以來女學校の急設を求むるの聲が市民の間に高くなつて居たので、民會に於ても改選後間もなく女學校創設研究委員を設けて本問題の檢討に從事せしむることゝなつた、爾來右委員間に於て各種の研究が續けられて居たが、何分完全なる一校を新設するとせば相當多額の經費を要し現在の民力では負擔に堪え兼ねる恐れがあるので、校舍は當分一二年間は假校舍を使用する事と人件費其他に就ても出來得る限り切り詰める事としたが夫れでも相當の額に上るべき見込みである處から今回女學校に入學する年頃の娘さん達の父兄に對して「どの位迄の負擔に堪え得るか」との諮問を發することゝなつた、現在當地より新京其他の女學校へ生徒を送つてゐる各家庭に於ては何れも毎月二十五圓乃至三十圓の費用を要してゐる點から見て一ヶ月十圓乃至十五圓程度の經費負擔には多分異存のないものと見られるが委員間では諮問に對する回答の出揃ふを待つて更に具体的の進行を試みることゝなつてゐる

躍進する大吉林
邦人急激に增加
五月末七千名を突破

【吉林支局發】躍進途上にある吉林を目ざし內地又は鮮滿各地より移住し來る邦人は依然として增加の趨勢を續けて居り五月末民會當局の調査によれば已に七千名を突破するの豪勢さを示してゐる即ち戶數は一〇九四戶人口は男四三三一名女二七〇九名合計七〇四〇名に上り四月末現在の六七五二名に比し一ヶ月間に二八八名即ち一日十名弱宛の增加率を現はしてゐる

又も匪襲！
魚釣清遊中の電業員二名を斃す

【敦化支局發】五日午後二時半頃敦化驛を去る西北方十五粁、第二鐵橋下流の沼地に於て敦化電業公司專務取締役增田清久氏外所員日鮮滿人十餘名が端午節の一日を魚釣に清遊せんと採魚中突然短銃を所持せる匪賊二名あらはれヤニワニ發砲し會計主任高山鐵造氏（四十九）及同所員朴富成を斃し、同人の所持せる短銃を奪つて逃走した、一同は其の銃聲に驚き急を守備隊、領事館に告げ、守備隊及領事館では直にトラックに便乘し現地に向つて出動した、尙其の日小數市民の間には敦化襲擊說等流布されたが當局の觀察に依れば唯短銃慾しさの物盗行爲であつたらしい

尙電業公司にありては、開襲の報に驚き、一同の安否を氣使ふ家族の緊張し切つた顏に埋められ、其の後の確報を待つた、しばらくして悲雨蕭々たる中を領事館トラックに依つて運ばれた二人の屍体は同所員及警察署員に護られて到着し、此所に始めて二人の死は確かとなり、今迄緊張しきつて居た空氣は破れ最悲歎場を現出した、尙遭難せる高山氏は同公司開設當時よりの人にして、其の人格及敎化發展の爲めに盡されし其の功績は在留民一同の熟知する處にして同氏の死は居留民一同に深く惜まれて居る

電業吉林支店の五月中の業績

【吉林支局發】電業公司吉林支店に於ては五月一日より電燈料金の値下げを斷行すると同時に料金改正記念事業として一日より末日迄の期間景品附の抽籤券を附して電燈電力の大勸誘に乘出して居たが、其結果は左記の如く五月三十日現在新設增設燈數は三三九七一〇ワット、一二、七三七燈の好成績を示すことゝなつた

▼復　燈―新設三二、八六〇ワット、八六九燈　增設　六五、七四〇ワット、三三二燈
▼定額燈―新設　一五六、五七〇ワット、一七〇五燈
▼增　燈　增設　四、五九〇ワット、二九燈
計　三三九、七一〇ワット、一二、七三七燈

而して右の抽籤は本月十五日に施行と同時に發表し次で當籤券と引換へに既報の如き景品を交付する筈である

邦人專門泥逮捕さる

【吉林支局發】人口の增加に伴ひて當地に於ても月々に犯罪事件が增加し就中窃盜事件の頻發は多數の良民を苦しめて居るので、領警署、警察廳は過般來協力して犯人の探査に努めた結果、昨年來邦人宅を專門に覘つて窃盜を働いて居た李德勝、李實山の二人を檢擧するに至つた、犯人の自供によれば兩人が本年一月以來邦人宅より窃み出せる品は數千圓の巨額に上ぼるらしく、當局の押收せる被害品だけにても自轉車、蓄音器、トランク、オーバー、洋服、時計、衣類等千數百圓の巨額に見積もられて居るが、他にも連類者のある見込みで目下引續き究問中である

家庭

清楚でスマートな 初夏の斷髪

ウエーブは……極くアツサリと

これから初夏にかけてドレスが華やかになつて參ります、これに調和するためには斷髪も技巧を加へて頂きたいと存じますと云つて、やたらにウエーヴでデコ〳〵にしたのは、現代の流行から遠いものです、日本髮、洋髮と同樣どこまでもスマートでなければなりません、

前は眞ん中なり、七三なり顏に似合ふ樣にわけ、後で毛を二分してしまつて全部の毛をアゴにとどく位に刈りそろへます前は生え際をすつかり出しウエーヴは極くあらいものを一つかけるきりです、後は右左とハッキリ別々に三つ位外側にむかつてカールします、

子供の質問は 智識の泉

うるさがらずに答へて下さい

四つ五つ六つぐらゐの子供には見るもの聞くものいち〳〵珍しく感じます、それはすべて子供にとつて新しい經驗だからであります、又自分自身には「これは何であらう」と考へるだけの智力がないために、父母にでも誰にでも自分の周圍にゐる人をつかまへてこれは何？

あれは何？の質問を連發するのです、しかしその答へを得れば、得た答へについてその不審な點を又更に質問するので、ひとつひとつ答へてゐた日には際限がないのみならず「太陽は何で出來たか」「星の數はいくつ」などといふやうな、相當學問のある人にも答へられないやうな質問を出して來るのですからある親はうるさい子だね、とおこり、又「子供のくせに生意氣なことを聞くものぢやない」などと叱りつけて自分の答へられないのをごまかさうとします、或は又デタラメことを敎へて子供を退却させたりしますが、このやうな質問は子供の

旺盛な知識慾の發露であつて、未だ何も入つてゐない美しい腦裡へこの際に印象された知識は非常に重要であるばかりか、萬一異つたことを敎へられると、それがいつまでも取り去られないで困るものです、或る學者は「幼兒期の一ヶ年に覺えることは大學で數年間學ぶ以上に多い」といつてゐます、又私自身も、此の時期母親にいいかげんな說明を聞かされ、又小學校のはじめ頃、學校の先生からまちがつた事を敎へられたことで今尙——現にそれが間違ひであると知りつつも——それがまづ思ひ出されて、忘れようとしても忘れられないといふ不快な經驗をもつてゐます

幼兒の質問には正確な答を出來るだけ根氣よくしてやつていただきたい、もしうるさければ言葉もやさしく今は忙しいから後で敎へてあげるといふふうに、決して子供を叱らないことです、たび〳〵叱られると子供の方でも質問することはよくないだらう、といふふうな考へを段々持つやうになり、知識欲はありながら、質問しないため知るべきことも知らずに貴重な時間を空費し、或はその代りによくないことを覺えたりもします

今夏流行の 婦人帽

定型なく個性美を强調

婦人帽、今夏のア、ラ、モードは？殿方の趣向と相俟つてパナマ全盛です、日中の陽除けにはツバの廣い、型もあまりこて〳〵しないベルベツトリボン、エナメルレザーなど强い感じの黑リボンを卷いたものが、いかにも

輕快で すつきりとして居ます、盛裝時の訪問用、夕方の散歩には華やかなブレート製のものがあります、之はパセロ、ネオラ、セロマ等、人絹材料に加工したものですが大變氣の利いたスマートなものです、色は春頃盛んに出た淡色は却つてむさくるしい感じを與へるので鈍い夏の光線にマッチする樣な

明朗な 濃色が流行してゐます、ニガーブラウン、ダークグリーン、ワインレツド、ダークブルーなど……色彩意識を働かせて貴女のドレスに調和するのを選ぶ事が大切です、元來婦人帽子は製作上個性を生かす事に苦心する所から型は極めて不規則なものですが今年はターバンやベレーに變化を見せたものが割合に多くセーラーなんか女學生むきに

可愛い ものですクラウンは幾分高めにマウントスタイルの傾向が見られますが昔のボンネツト型もぼつ〳〵復活して來てゐます、こつた人には白フエルトをあしらつたものなんか如何でせう、裝飾には殆んど造花が用ひられ若々しい新鮮味を見せて居ります、之らの傾向は皆去年あたりのパリー流行の

影響だ そうですが極變つたものの外は、材料、製作共に國產ですからお値段は例年より比較的安く三圓から十圓位まで△普通五、六圓出せば相當好きなのが求められませう、子供帽子の材料にはやはり大衆的に相變らずコツトンが上位を占めてゐますが、これにはヘツプ、支那麥、パナマの追從も見逃せないものです、ツバは思ひ切り廣く從來上り氣味のものを反對に

輕く下 にさげたものが三五年型として、フレツシュな味を示して居ります、裝飾としては幅廣のリボンをゆつたり後で結んで長く垂したものが大体の流行の樣です

恐しい狂犬病 症狀と手當法

これからが激增の時期です

狂犬病患者は例年の統計から見ますと四月から急に激增して、七月にはいよ〳〵增し、十月頃からだん〳〵減つて居ります、若し咬まれた場合には、すぐその犬を調べなければなりません、これと同時にその人は、狂犬豫防液を注射する必要があります狂犬病は

潜伏期間 が割合に長い病氣で、早くても二週間、おそい時には三、四週間から數ヶ月後に發病することがあります、この病氣の發病する時の症狀は、先づ四十度から四十一度位の高熱を發します、そして精神が非常に興奮して生命に對する不安を感ずるやうになります、つまりこの時は恐怖狀態で、食事もとれず唾液を出しては時々咽喉に痙攣を起します、もうかうなれば一滴の水も飲めず非常な渇を訴へます、が水を想像しただけでも痙攣起し激しい痛みを覺へて

絶泣する 位です狂犬病者は眞裸体で往來などに飛出したりしますが、それも一兩日すると痲痺して靜かになりますと同時に心臟痲痺で死ぬのです、この病氣は發病して三日位で死んでしまひますが病にかかつたものは、十人の中十人が身体を全うすることは出來ません、狂犬病の豫防は今の處豫防液を咬まれるとすぐ注射するのが一番有效です、それも一回や二回では駄目で

毎日一回 づつ十八回十八日間續けなくては效力がありません、そして注射後二週間から三週間を經ても發病しなければ安全であります、この注射は脊に射すのですが、何の反應もなく痛みも感じません、それで子供さへ泣かない程です、發病の危險なのは子供で、ひどく咬まれたとか大人で顏や頭や頸あたり、つまり腦髓に近處を咬まれた場合は恐しい結果になることが多いのです、膝から下を咬まれた時などは非常に確實に注射はききます

朗らか小父さん

法律相談

刑法第二百三十八條に「竊盗財物を得て其の取還を拒み、又は逮捕を免れ若しくは罪跡を湮滅するため、暴行又は脅迫を爲したる時は强盗を以て論ず」と規定してあるのが謂ふ所の事後强盗である、世間普通に居直り强盗の名を以て呼ばれて居る手合である、泥棒が苟くも逮捕を免れ、若しくは罪跡を消すためにした暴行脅迫であれば、縱令財物を得なかつたとしても、本罪の犯罪は成立すと云ふ判例がある、「人を昏醉せしめて、其の財物を盗取したるものは强盗を以て論ず」と刑法第二百卅九條に規定してある、昏醉せしめると云ふのは、痲醉劑酒等を使用し、又は催眠術を施す等によつて、一時人を心神喪失の狀態に陷らしむる事を言ふのであるしかし初めから腕力を以て組み伏せ、痲醉劑を嗅がせて昏醉狀態に陷れ、財物を奪取した時は純然たる暴行があつたのだから普通の强盗罪である、即ち昏醉に陷る時に暴行をしては、本罪に入らぬのである、既に偶々昏醉した人が路傍に横はつて居るのを見て、これを奇貨として其の者の懷中物を奪取したやうなものは、單純な普通の竊盗である、また醫者や齒科醫が其の業務上人に痲醉劑を嗅がして昏醉の狀態にした處が、偶々惡人が出て其の所持品を奪つたのは、矢張り竊盗罪である、刑は强盗同樣五年以上の有期懲役

御存知ですか 香水の栓の拔き方

△……使つた後の注意は—

▽……香水は揮發性ですから瓶の栓がかたくて却々ぬき難いものです、そして大ていの方は長いこと栓のまはりを火の上で溫めますが、それでは中の香水が惡くなつてしまひます

▽……先づマッチ一本を燃して、一ヶ所だけを溫めれば宜しいので決して瓶をクル〳〵廻してはなりません、そして一本のマッチが燃えてしまつたら、タオルで瓶の首を挾んで一寸力を入れてまはすと開きます

▽……そして香水を用ゐたあとは、栓をよく拭いて水氣をとつて詰めておきますとあとが開き易いのです

今日の献立

朝 ▲味噌汁=油揚げは一度湯に通してせんに切り、キャベツはそのまゝざく〳〵切つて入れます、磯おろしはおろしにもみ海苔を混ぜ合せます

晝 ▲蕗のごま煮=蕗は糠水か白水で茹でて暫く水に晒し、するすると皮をむいて小口から細かに切ります、蕗から水分が澤山出ますから、削り鰹節と醬油で味をつけ煮汁のなくなるまで煮つけます

晩 ▲豆芽炒肉絲＝豚肉も玉葱も椎茸も細くせんに切り、豆もやしはざつと洗つておきます、フライ鍋にラードか胡麻油を少々煮熔して、豚肉をいため、その後で玉葱と椎茸を加へ、いためた豚肉を一緒に入れて、湯を被るくらゐに注し、鹽と味りん（又は酒と砂糖）醬油で味をつけ、味の素少々振りこんで、水溶きした片栗粉を流し入れ、どろりとなつたら火を止めます、豆もやしは長く煮てはいけません

學藝

協和主義よりみた
オリムピック東京招致問題 （1）
—一つの私見として—
堀　鑛一郎

一、スポーツ界に反影せる時代思潮

最近のニュース界のトピックは、何んといつても、五月二十九日新京に於て、國民体育同志會の名に於て發表された、第十二回國際オリムピック大會東京招致反對運動であらう

此の運動の發表は、滿洲のスポーツ界に、時ならぬセンセイションを惹起せしめ、或は聲明に、或は反駁に、此のところ大童になつてゐる

何故に平常なれば國民と共に大歡迎さるべき筈の、オリムピック東京招致問題が、突如として斯の如き大問題化するに至つたかといふに、それは單に、オリムピックを東京に招致しては、滿洲國の參加問題といふ一大障碍に遭遇するから、日本の對滿國策上よくないとか、或は又一九四〇年の國際情勢が、滿洲國の參加を許容承認するかせないかわからない六年も先の問題だから、此際反對等することはかへつて對滿國策上よくないとか、又滿洲國は國內實力涵養を第一主義として、國際競技中心の天才主義の指導方針を排す、從つてオリムピック大會に對しては、目下のところ參加する意志がないとか、いつた等々の表面上の問題ではなく、時代思潮たる、ファッシズムとリベラリズムとの抗爭が、端もなく此のオリムピック東京招致問題を介在物として、表面化した爲であつて、此の底流思想に對する見極めが無くしては、幾等論議したところで、論議のための論議に惰し、徒に洛陽の紙價をして頓に高からしむるのみとなり、本問題の本質及び其の歸結を把握することは不可能であらう

最近スポーツが非常に思想的、政治的色彩を帶びて來たことを列國に觀るも、獨逸に於ては、ナチスの思想の下に制約され、其の政策の下に運用されて居り、伊太利に於ても亦ファシストの下に統制されて居り、殊にコムミニズム、ソヴエートに於ては、赤色スポーツ又はプロレタリアースポーツと銘打つて、盛んにスポーツに依るコムミニズムの宣傳に運用されてゐる、滿洲國に於ても、去る五月十五日の、皇帝御訪日慶祝大會當日發表された、建國体操の如きスポーツを通じて、建國精神の普及徹底を目的としてゐる等、何れの國家に於ても、スポーツが思想的に、政治的に運用されてゐることはいなみ難き事實である

しかも其のスポーツが非常に國家主義的傾向を帶びて來たことに、我々は注目しなければならない

上述のナチス獨逸や、ファッショ伊太利は言はずもがな殊に驚異に價ひすべき事實はリベラリズムの總本山たる佛蘭西や亞米利加に於てさへ最近頃に此の傾向を持つて來たことである

由來スポーツそれ自体は、別に確たるイデオロギー的なものを持つてゐるわけではないが、しかし過去に於て、國家及び社會が、スポーツを運用して來た過程を觀れば、それは自由主義的國際主義的存在として取扱はれて來た、ところが此の自由主義的、國際主義的存在たるスポーツも、輓近の時代思潮たるファッシズムの影響を受けて、非常に右傾的色彩を帶びるに至つたのである。

防空講座
毒瓦斯とその防護に就て
—第十九講—

救護

窒息瓦斯中毒の救護

一、症狀

窒息瓦斯は肺の上皮細胞を刺戟し、肺水症を起し、酸素缺乏の窒息に陷らしめ、これが心臟衰弱と共に死因となるのであるが、濃度が低ければ相當の時間を經過してから肺水腫を起す

ホスゲン、ヂホスゲンは甚しい心臟衰弱を伴ひ豫後不良な虛脫型を起しやすく、鹽素は鬱血に因る窒息型を呈しやすい、窒息瓦斯に因る死亡者の八〇%强は二十四時間以內に死亡する

二、救急處置及治療法

瓦斯地帶より迅速に救出し風上の新鮮な空氣中に移し仰臥せしめて成るべく上半身を高くさせる、そして帶、紐類ズボンの如きものを緩め呼吸運動を容易ならしめる、次で最も必要なのは安靜、保溫及酸素補給の三である

安靜　中毒者は酸素の補給が著しく不利の狀態に陷つて居るから體內の酸素消費を成るべく少らしめる爲に絕對安靜せしむることが必要である

從つて人工呼吸は施してはならぬ、收容のときは必ず擔送又は車送し決して步行せしめてはならぬ時にホスゲンの場合は中毒症狀は最初から現れるものでないから、一見步行し得る輕症者と思はれる者も決して步かしたり又は濫りに發語せしめてはならぬ、其他衣服、頭髮內等に濃厚な瓦斯の附着した虞のある場合は之れをはたいて飛散せしめる

保溫救護所に收容したならば保溫の爲に湯タンポ、懷爐毛布等で充分溫包し、出來れば通氣の良い溫暖な室に收容する、窒息瓦斯中毒者は動もすれば冷に陷り易いから、寒冷時等は更衣の如きも特に注意を要する

酸素不足を補ふ爲酸素吸入をさせる、但し此場合注意すべきは假令假死、昏迷の狀態となつた重症者であつても決して人工呼吸をしてはならぬことで、人工呼吸は呼吸の全く停止した者に對してのみ已むを得ず行ふもので、之れが爲にはプルモーター（自働呼吸器）インハバード等を使用した方が良い、若し是等の裝置のない時は已むを得ず極めて注意しつゝ人工呼吸を行ふ

其他亢奮劑としてウイスキー、ブランデー等濃厚な酒精飲料の小量、熱い茶、コーヒー等を與へ食は流動食とし、牛乳、重湯スープ等を與へる

刺戟瓦斯中毒の救護

一、症狀

刺戟瓦斯は即効性を特徵として居る、催淚瓦斯は微量でも即効的に、眼の疼痛、流淚視力障碍を起し、濃度が高ければ呼吸器を侵す、くしやみ瓦斯はいづれも呼吸器、結膜等を刺戟し、流涎流淚、鼻汁咳嗽、鼻咽喉痛、嘔吐等を起し、その苦惱は催淚性のものよりも遙に强い

二、救急處置及治療法

催淚瓦斯に因る症狀は直に消失してしまふが、くしやみ瓦斯に因る重症者は肺出血、肺水腫又はひどい氣管支炎及氣管支肺炎を起すことがある

催淚瓦斯に對しては重曹水又はホウ酸水の洗眼と含嗽を行ふ、くしやみ瓦斯に對しては重曹水食鹽水の吸入、クロロホルム噴霧又は稀薄な鹽素瓦斯の吸入を行ふ

其他青酸及一酸化炭素に對する處置

麻痺性毒劑である青酸、血液毒である一酸化炭素の中毒に對しては直に人工呼吸、酸素吸入、プルモーターの使用を行ふ、酸素の中には約五%の割合で炭酸瓦斯を含有して居る者が最も有効である、尚ロベリンの注射も良い

救護所

此處に謂ふ救護所とは瓦斯救護所のことである、救護所は避難所と同樣交通の便利な所に設けるもので、特に爆彈に破壞されないやうに鐵筋コンクリートの高い建物の地下室のやうな所を選んで、此處に完全な防毒の設備をするのである、通常常設の病院を以て之れに充つるのであるが、又學校等を利用することもある又時としては避難所の一部に救護の設備をする、これを補助救護所と謂つてゐる、救護所の造り方は色々あるが（滿洲防空協會發行防護提要參照）救護所の內部設備は一般患者用と瓦斯患者用とは必ず區別される、又瓦斯救護所內の消毒所は主として糜爛性瓦斯患者消毒の爲特設するのである

「イペリツト」患者を一般の設備なき避難所に搬入するは絕對に之を避くるを要す

爆擊機
滿洲で劇映畫を作れ！

滿洲の文化も各部面に於いて相當に進步して來たと思ふのだがシネマに在つてはどうだらう、實寫映畫、記錄映畫の點ではかなりの成績に達してゐるやうだが劇映畫は一向に振はない

いろ〳〵と眼の色變へて事業を探してゐる諸君、それでなくても文化の爲に立ち働かねばならぬ諸公、何故劇映畫に眼をつけないのか、ソヴエート聯邦が大衆敎育の爲に、いかに劇映畫に努力してゐるかはすでにしば〳〵新聞でも報告されてゐるではないか

先づ、いいプロデユーサー其にすぐれた監督が必要である、俳優はさして問題でないと思ふ、滿洲の土地を寫し滿洲に住む人々を生かし、そして滿洲に豐かなプラスを加へ得るが如き作品これこそが目指されねばならぬあゝ、いつの日われらはわれらの映畫を持ち得るのだ（耶磨　隅地）

北滿旅行便り（一）
‖新京中學校‖
ハルビンまで

約束の午後十時までにはもう殆んど全部の者が集つた樣だつた

皆ノータイを付けて如何にも嬉しさうである、中には一體なにが這入つてゐるのだらうと思はれる樣な大きなリユツクサツクを背負つてゐるのもゐる、歸りの土產は一體何處に入れる積りだらう、先生方も大抵は見送りにお出でになつていらつしやつてゐた、滿洲に住む僕等は南部先生や細田先生のはかま姿を一寸珍らしく感じた

校長先生は九時に內地視察旅行を終へて歸つて來られた許りだが、久振りに僕達に笑顏を見せて嬉しさうであつた、保護者の方々も大部來ていらした樣だつた

しかし見送りに來ておられるのは、なぜかしら大部分お母さん許り—なにしろ待合室の卅分間が僕達にとつては實に待ち遠しいものであつた

十時過ぎになつていよ〳〵汽車に乘り込む、胸一ぱいの嬉しさの反面ハルビンへの列車は設備が惡いとは前から聞いてゐたが、一體どの程度だらうかと思ひながら這入つて見て驚いた、滿鐵の列車とはてんで比べものにならないたゞ一枚の板張りの、まるで汽車が發明された當時を思ひ起させる樣な奇妙な寢臺車である、勿論夜だけに電燈の光も心細いといふことが一層そんな氣持を持たせたのであらうが

乘込んだ最初は實に心細くてせめて電燈だつたらとも思つた、それに場所が非常に狹くて、僕達本部附きの者は坐る所もなく、人の居る所に割り込んでゐたといふわけだ、

「隨分狹いね—だが今夜一晚だけだから辛棒するんだね」—、ふと見ると松川先生が立つておられた、此の言葉で僕も急に元氣が出た、そしてこんな思ひをするのも、反つて後のよい思ひ出にもなつて愉快なものだと思つた、上を見ると、もう三階あたりに登つて寢てゐるものもゐる、夜落つこちなきあいゝが—

宮內先生もおられてにこ〳〵しながら「僕もついて行きたいなあ」—なんて愉快なことを言つておられた

やがて構內の大時計の時針が十一時を示したとき發車を知らすベルがプラツトホームいつぱいに鳴り響く、「わあ！」と誰かゞ叫ぶ、とたんに汽車は靜かに動き出した

「元氣で行つていらつしやい」
「大丈夫です」
「氣を附けて……」
「行つてまいります」
「さよなら」
「わあ」—

僕も窓に頭をつゝ込んだ、だが人が澤山居た爲、手だけしか出すことが出來なかつた

嬉しい樣な、又反面悲しい樣な氣になつて手だけを一生懸命振り廻した、校長先生のにこ〳〵したお顏がちらつと見えた、あゝこれで新京とも暫くお別れだ、そして僕達はこれから北滿に行くのだ、貴重な時間をさいて五日間も北滿を見學して廻るのだ、かう考へて來るとき、新な元氣と、勇氣と、わく〳〵する程の喜びと、そしてその反面實にひきしまつた感情が胸一ぱいに溢れて來るのを覺えた、そして心から愉快な氣持になつた

春に歎く（上）
煤　九　歲

家妻は病みて久しもひとり向ふ夕餐の膳の酒　美味からず

一人酌む夕べ　の酒の味氣なし　妻は臥床　に喘すゝりつつ

乳欲りて子は泣きゐるし　がいつしらに病みゐる妻　に添ひて眠れり

泣き疲れねむれる顏のあどけなさ　つく〴〵見つつ切なし父は

丹の頰にいまだも殘る　淚あと吾が指先きでそつ　と拭きやる

二本目の注　射は吾れの見きらざり妻　の吐息のやゝにはげしき

注射後の妻の眠りの　安らかさかたへに子呂も添　寢しにつつ

學藝ニュース

はい風會六月第一例會は左の如く開催される

時日　六月八日（土）午後七時より
會場　曙町四丁目十四ノ三　南方
兼題　短夜、日傘、通五句

愛兒の健康を護るもの

胃腸 榮養 若素（わかもと）

乳幼兒の正常なる發育の爲めに

乳幼兒の發育の良否はその體重增加線に現れます。この曲線は、體重增加の割合を、圖表に示した線で、普通の健康兒は、生れた時から約三ケ月の間は、一日平均三十瓦前後の增加を見、線は急激に上昇しますが、次の三ケ月では、平均十七、八瓦となつて稍緩漫となり、その次の三ケ月は、一層緩漫となつて一日の平均は約八瓦に過ぎなくなります。

然るに右の曲線が、標準を離れて急激に上昇したり、或は同一線上に停止したりするのは、發育不良であつて抵抗力弱く、病氣に罹り易い體質となる恐れがあります。

體重增加曲線を左右するのは

主として水分の沈着如何によるもので、乳汁が多くの水分から成つてゐるのは、この爲でありますが、水分は同時に一定量の含水炭素を必要とし、含水炭素はまた、ビタミンBを伴つて、はじめて有效に利用されるのであります。

然るに東洋人の主食たる白米中には、きはめて豐富な含水炭素を含むに拘らず、ビタミンBを缺く爲に、十分に利用されぬ憾みがあり、ために乳幼兒發育障碍は、殆どビタミンBの缺乏によるといはれます。

ビタミンBは所謂複合體でありまして、その中には五種以上の異る要素を含み、それ等が凡て具はつてゐなければ、完全な能力を發揮し得ないのは云ふ迄もありませんが、日常食品中には、これを完全に含むものはきはめて少く、只純良なるヘーフエ菌劑において、これを最も豐富に含むを見るのであります。

若素（わかもと）は、數百種を數ふるヘーフエ菌中、

最も醫藥的價値に富む

菌種を選び專賣特許の工程により完備せる大工場に於いて製劑したものでありますから、ビタミンB複合體は勿論、多くの活性酵素、榮養素ホルモン等を含み、發育狀態の不良な乳幼兒に與ふれば、その胃腸機能を活潑にし、新陳代謝を旺んにして、正常なる發育を促すのであります。

母乳不足の場合には、主として牛乳を用ひますが、牛乳の成分は人乳に比して、蛋白質の含有量が多く、脂肪は略同量、含水炭素は非常に少いのであります。その爲に、牛乳のみにて育てる、所謂人工榮養兒は、母乳榮養兒に比して

發育の狀態が著しく劣る

のが常であつて、屢々消化不良其他の榮養障碍を起します。

そこで牛乳に水を加へて、蛋白質を薄め、含水炭素の不足を補ふ爲、白砂糖を加へるのが普通でありますが、この場合にもビタミンBの甚だしい不足は免れ得ないのであります。

米國有數の小兒科專門醫たるメーシー氏の研究によれば、乳汁中の脂肪と含水炭素は、常に拮抗の關係にあつて、脂肪1に對し含水炭素2の比例を保つ必要があり、この關係が破れて脂肪過大となれば發育が遲れ、含水炭素過多となれば抵抗力の減退を來すといふのであります。

人工榮養兒にあつては、右の比例がうまく行かないので、その正常な發育は困難とされ、世界を通じて高率にある乳幼兒死亡數の大半は、人工榮養兒の榮養障碍に原因するといはれます。

この場合哺育料中に若素（わかもと）の一二粒を混じて與へる習慣をつけますと榮養障碍を防いで

順調なる發育を見るので

ありますが、これは若素（わかもと）が脂肪、含水炭素の對比を適當に是正する作用を持つてゐる許りでなくリヂン、ヒスチヂン等の成長發育に必須なアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム等、人工哺育中に不足する成分を、最も豐富に含んでゐる爲であります。なほ本劑が特色として有する細胞原形質賦活作用は、虛弱なる乳幼兒の體細胞に活力を賦與して、その抵抗力を增大し、新陳代謝を旺んにして漸次その體質を强壯にすることが出來るのであります。

虛弱乳幼兒

1・胃腸の機能を强壯にし消化不良を防ぐ
2・綠便、粘便を正常便にし、鼓腸、便秘を除く
3・食慾を增進し、貧血、衰弱を恢復する
4・特に虛弱人工榮養兒の健全なる發育を助成する
5・乳汁の分泌を助け、母體の衰弱を防ぐ

『若素（わかもと）』に代用藥なし

有名藥に類似品の續出するは免れぬところで『若素（わかもと）』もその例に洩れず諸種の類似品が夥しく現れ『若素（わかもと）』と效果に差異なしとてこれらの類似藥の使用を勸める藥店もあるで『若素（わかもと）』は數多の種類あるヘーフエ菌中、もつとも醫藥的價値に富む特殊なる菌種を專賣特許の方法によりて、完備せる大規模の製造設備の下に製劑したものであつて、外觀形態が類似するヘーフエ菌劑或は酵母劑なるが故に效果同一と做するは大なる間違ひであります。

壹圓六十錢（錠劑三百錠入 粉末三十日量）

三百錠は大人には廿五日量・十歳前後の兒童には約四十日量・五歳前後には五十日量・三歳前後には六十日量に當る

發賣元・東京市芝公園
株式會社 榮養と育兒の會
振替口座東京一七〇〇番

最後の堅備を目指し 防空色愈よ濃厚

五族婦人も街頭に立って けふ防空週間第二日

防空は日滿一體から！を高唱してけふ八日は防空週間第二日に入り、國都新京の防空色は愈々濃厚に、全市民は緊張の色を漲らせて最後のコース綜合演習を迎へんとしてゐるが、この日！午前九時からは國都建設局特殊防護團の結團式あり、引つゞいて大同廣場を中心に水道爆破およびこれが修理に關する部分演習をはじめ、城内新京公園、或は本部工作班等においてもそれ〴〵部分演習を實施し最後の堅陣を死守せんとする猛訓練を擧行する、午後は日、滿、蒙、鮮、白露の五族代表婦人約五十餘名の宣傳行進あり、或は映畫に、ラヂオに、講演に全新京の報道機關、通信機關を總動員し以て五族協和、王道滿洲國の護りをいよ〳〵鞏固ならしめんとするのである

新調の團服姿で全員參加大デモ

あす國旗授與式を終つて

新京聯合防護團の團旗授與式はいよ〳〵明九日西公園において擧行されるが當日は各分團および本部係は午後三時までに西公園運動場において集合、午後四時團旗授與式を擧行するが授與式を終つて聯合本部附屬地區本部、各分團、特別市地區本部各分團の順序で全員三千余名が新調の團服姿もいかめしく運動場を出發、商業學校前、西廣場、驛前、中央通を經て大同廣場で解散の豫定である

國都建設局も

けふ防護團組織 直ちに大同廣場で部分演習

積極的防空部隊の側面から軍民一致の精神に基いて中央銀行、電々會社、電業公司等相並いで特種防護團が結成されてゐるが國都建設局では八日午前九時から同所玄關において國都建設局特種防護團の結團式を擧行することゝなつた先づ八時三十分全團員二百四十名の整列、關東軍、韓特別市長、武田聯合防護團長、植田特別市區防護團長その他各分團長等來賓の臨場を終へ左の式次第によつて擧行される

△閲兵△鄭團長、國旗に對し敬禮△國旗入場△團長、佐野防衛司令官、武田聯合防護團長韓特別市區防護團長等の訓示

終つて新京聯合防護團および國都建設局防護團の萬歳を三唱して午前十時式を閉じるはず引續き十時三十分から國都建設局、消防署、大經路分團合同の下に大同廣場で部分演習が行はれる

編成された陣容

國都建設局特殊防護團の編成は次の通り

△名譽團長　鄭局長

△團長　結城總務處長

△副團長近藤技術處長△幕僚長藤森事務官△總務班長江崎庶務科長△警護班長地知土木科長△警報班長草地土地科長△防火班長奧田技佐△工作班長重住水道科長△避難所管理班長溝江計畫科長△防毒班長鐘ケ江技佐

滿洲國協和會の防空宣傳計畫

滿洲國協和會では防空演習を前に民衆の防空智識涵養のため左の宣傳を實施する事となつた

事前宣傳計畫

△實施計畫

一、講演

二、映畫

三、紙芝居

四、サンドウイッチマン遊行

一、講師（二名）新京辨事處孫玉林、防空協會王氏

二、期日、場所、時刻　六月八日長春師範學校（午前九時―十時）北滿第七中學校（午前十一時―十二時）崋文女子中學校（午後一時―二時）市立女子中學校（午後二時卅分―三時卅分）

六月十日自强小學校（午前九時―十時）西三馬路小學校（午前九時―十時）文廟小學校（午後一時―二時）西安橋小學校（午後二時三十分―三時三十分）

二、映畫

映畫は左の期日、場所にてなす

六月八日宮內府前、六月九日大同廣場

六月十日南嶺全安橋廣場

三、紙芝居

六月八日午前南廣場、長途公園、午後帝都キネマ前、大同公園

六月九日午前驛前廣場、日本橋公園、午後西公園、大同公園

六月十日　午前宮內府前、取引場前、午後南嶺全安橋廣場、長途公園

六月十一日　午前寬城子、午後大同公園

六月十二日　午前日本橋公園、南嶺、午後南廣場　長途公園

四、サンドウイッチマン遊行防空週間中市中を遊行せしむ

防空週間 今日の行事

△午前九時　國都建設局特殊防護團結團式

△同　十時　引つゞき大同廣場で水道爆破、同修理の部分演習

△同十時ごろ　寬城子においてガス防毒、救護演習

△同　西廣場において本部工作班の給水塔僞裝、煙幕遮蔽演習

△午後一時　五族代表婦人のデモストレイション、軍樂隊を先頭に驛前を發し全市を宣傳行進して二時ごろ白菊會館で解散

△同　新京公園において救護演習

△同六時半―七時半　ラヂオ放送「積極的防空について」特別市自治委員長王荊山

△同八時　西公園海軍記念日前において映畫および講演の夕「空襲下の國民の覺悟」關東軍松村大尉

△同八時―八時十五分　全市一齊に燈火管制を行ふ

水道管など監視に 工作班の活躍

＝演習日程その他決る＝

附屬地防護分團工作班の業務分擔並に演習日程は左の通り決定したが、同班の主たる作業計畫は給水塔煙幕遮蔽、市街一部煙幕遮蔽、空襲時爆彈に依る水道管破裂箇所の復舊作業を實施する外、電氣、瓦斯、水道の工作、建物の監視保護に任ずる

△業務分擔

△本部、煙幕遮蔽、水道管復舊作業

△第一分團、鐵北發電所、水源地製材所監視保護

△第二分團、中央通以東上下水道瓦斯管、監視保護

△第三分團、本部工作班と同一行動

△第四分團、中央通以西上下水道瓦斯管監視保護

右各分團班長以下團本部を根據として行動するものとす

△演習日程

△七日午後一時煙幕遮蔽劑（ピッケ）荷造

△午後四時西廣場給水塔にて煙幕劑試驗施行

△八日、午前中煙幕劑運搬配給

午後四時瓦斯タンクにて演習豫行

△十日、午前七時、班員集合午後十一時解散

△十二日、午前〇時半、班員集合、午後〇〇時解散

午前〇時大同廣場附近水道管修理

右所要人員十五名は第三分團工作班長引率、トラックを利用し同時刻に國都建設局廳舍前に急行すること

△午前〇〇時、ダイヤ街附近煙幕遮蔽

△午後〇時、給水塔煙幕遮蔽

△十三日午前〇時半、班員集合

△午後〇時半解散

華村木廠の夫妻が美し！隣人の愛

路頭に迷ふ母子のために 更生の道をひらく

路頭

に迷へる青年邦人を隣人愛から救ひ出せる美談一つ―原籍兵庫縣、朝來郡生野町銀谷生れ市內曙町二丁目十九番地和田保君（二三）は滿洲景氣に一攫千金を夢みて一昨年春內地を後に老ひゆく母親を連れ渡滿し、縣人會、緣者等を訪ね新京はもとよりハルビン、吉林と就職口を探せど職は見當らず今年三月ごらから、いよ〳〵滿洲もあきらめて內地へ引揚げやうとしてゐるのを聞き込んだ同町二丁目十六番地二號華村木廠こと花村正已氏夫人鶴子さん（三四）がかねて孝心深ひ保君の

行動

を感じてゐたのでこれを主人正已氏に相談し見ず知らずの保君が獨立獨歩が出來る樣金百圓を與へ屋台店を出すことにした、保君は棚ボタ式のこの恩惠に喜び勇んで早速保安係に天ぷら屋の開業を願ひ出でたが都合で許可されず困却してゐるのを聞いた小澤區長は事情を保安係に話し漸く保君の望み通り天ぷら屋合を出すことになつた

謙遜する 花村夫人

美擧の主花村鶴子さんを曙町の自宅に訪ねるとほんの僅かですから余り公にしないで下さい、人樣にお世話になることばかりで人樣のお世話することとなんか出來もしませんが一人でも惡い道に入らぬ樣に導きたいとはかねて思つてゐるのですが保さんもとても親思ひの感心をお方ですが唯職がないため內地へかへれることを聞きましたので主人に相談したのです

感謝の涙に咽ぶ 和田保君

和田保君は涙に咽んで語る見ず知らずの花村さんが我等一家をお救ひ下さいまして、こんな嬉しいことはありません、これからは獨立獨步懸命にやります

特別市區でも 講演と映畫

防空講演と映畫の夕は附屬地ではけふ八日午後八時から前夜に引續き西公園記念碑前で開催されるが、特別市區では九日大同廣場で、十日全安橋附近でいづれも午後八時から開催する

爆彈投下で 救護班の活躍

けふ特別市區の豫行演習

新京特別市區防護團では八日午後一時から城內新京公園で救護班の豫行演習を行ふが、右は去る六日新京公學校において行はれたものと同一のもので民政部衛生司、首都警察廳、特別市公署その他日本側各機關參加し、當日は城內各所に爆彈投下された想定の下に傷者收容隊の自動車隊が縱橫に活躍し、傷者、瓦斯中毒者の收容に當るとゝもに救護所では所長が各員を督勵してそれ〴〵消毒、治療、繃帶をなし一般參觀者に實情を見學せしめるはずである

今日の野球試合

奉天實業對滿洲國

（開始午後四時 於西公園球場）

主催　日滿野球部

後援　新京日日新聞社

時の記念日 各校の行事

▲八島校

の時の記念日行事は十日午前八時より全校兒童に對し校長の訓話あり當日は登校下校の時間を正確に勵行すること各自兒童の時の記念日に關するポスターを展示するなど兒童の關心を喚起することになつてゐる

▲室町校

の時の記念日は十日午前上原校長より兒童に對し時の記念日に關する講話あり十日を中心に時間勵行週間を設け大いに兒童の時に對する觀念を喚起してゐる

井上香木氏 今晚送別會

十三ヶ年新京神社の神官を努めた井上香木氏の送別會は今八日午後六時から記念公會堂で開かれる一般市民は奮つて參加されたいと、なほ希望者は大至急（正午まで）地方事務所地方係まで申込まれたい、會費は二圓五十錢

ひとりごと

北滿農村の疲弊は今年に入つて南滿にまで氾濫して東邊道あたりでは樹皮や高粱殼を代用食としてゐるといつた兇作ぶり、東北農村を髣髴させるものがあり恐らく出來秋まで持つまいと憂慮されてゐる、最近では日照り續きで旱魃來が叫ばれ農民は旱天を眺めては溜息をついてゐる狀態だ、この南滿地方を視察した林陸相一行が行く先き〴〵で雨に出會つたので農民は喜ぶまいことか林陸相を慈雨大臣と呼んで一行の來訪を喜んでゐた

防空色愈々濃厚

（上）七日聯合防護團本部に於て作戰中の武田團長（右）と稻葉副團長（左）と―（中）七日新京神社に於ける電業局防護團の結團式（下）同日市內を行進した防空宣傳ポスター人形

女人婆羅門（百五十九）

（舞臺上演 映畫化）

長田秀雄

西正世志畫

難破船の外人（四）

華々しい飾装飾を凝らした祝賀會場で――道化た黒ン坊の扮装の船員達は、喇叭やクラリネットを吹奏たり、太鼓を叩いたりけばけばしい舞踊をして見せたりした。

島内は全くの祭禮氣分で、晴着を着た島民が、朗らかな顔に微笑を浮べて、會場内に充満集まつてゐた。小太鼓の音は、島民の心を浮々とさせた。

振舞酒に酔拂つた若い衆達は、目玉の碧い船員達と手を組んで、俄覺えのステップを踏んだ。

和氣靄々とした空氣の中に、網主權左衛門は、船長のフランクと向きあつて語つた。

「こんなに祝賀會を盛大に催して頂きますと、却つて申譯がありませんでがす。きのふの漁獲で、倅も生れて始めて漁獲ちゆうものを遣りましたが、あれだけで濟んでゐる譯でがす」

「いゝや、お禮は擽ら致しましても及びません、人命を助けていたゞいたこと、正義観念の發露を見たこと、嬉しくて堪りません。――が、それよりも、因縁の深さに驚きます。私は明治四年四月の中旬、下田沖で貴國の難破船を救つたことがあるのです。そのとき私、一人の乙女を助けました。中野[illegible]子といふ可愛らしい女の子でありました。小笠原島に邸を持つて居りましたから、そこで大きくなるまで育てました。そして、その母と云ふ人と奇遇しました。そのとき育てた娘さんを渡しました。今度私が難破船の憂目に遇ひ、そのことをふつと思ひ出し、あゝ人間は善事はすべきことだと痛感しました。私達が助けられたのも機縁があつたからです」

フランクは、沁み沁みと語つた。

權左衛門は、驚いた。

「へえ、そうでがんすか……」

「それぢや網元の事、五分と五分だ。その上、フランク様は、梅子さんといふ人を育てゝ、大きくまでしてやんなさつたとの事、ほんとうにお前さんこそ、御情深い、西洋人にしちや珍らしい御方だ」

フランクは、寂しさうに笑つて

「飛んでもない、かゝる事は相救すべきでありませんね。一生涯善事をして行くことです。他人から、恩を返して貰はうなど〻考へてはなりません。――たゞ、人情として、梅子がどうして居るか一度會つて見たいと思ひます」

「御無理のねえ話でございます」

「私は、豫感が致します。その梅子と會へさうな氣がします。この城ケ島にその梅子がゐさうな氣がします」

「はつはつはは――御尤もさまでがすが、こんな狹い島にや、そんな娘つ子は一人もゐませんや、さうなりや芝居かなんかになりやす」

網主權左衛門は、さう云つて哄笑つた。フランクは默想に耽つた。梅子の顔がまざまざと思ひ出された。

管樂は益々はしやいで島中に響き渡つて行つた。

そこへ、遠藤四郎が、片目の繃帯と一緒に、やつて來た。

「郷々素晴しい景氣だなあ、網元さんも、振舞酒の馳走に預からうぢやないか」

「よかろう。向ふ酒たあ有難てえ」

四十歳に近輩て、存分に醉つたその時砂の多い濱邊の路から、ぱたぱたと足音がして、梅子が駈出して來た。

（會場はもうすぐそこだ）

と思ふと、何物かに吸引された様に、思はず大股になつて來た。その後から、婆羅門お藤が懸命に梅子を追駈けてきて、襟首を摑んだ

「梅子、何處へ行くんだ。お前は留守をしてゐるんだよ」

「あれつ」

と叫び立てる梅子を引捕へて、お藤はぐんぐんと引つ張つて我家へ歸つた。

フランクは會場内で、默想してゐたが、急に、權左衛門に向つて

「仰せの通りです。梅子に私は會へさうにもない、私の妄想でした